

令和4（2022）年度

研 修 事 業 開 催 要 項

高等学校、特別支援学校

栃木県総合教育センター

令和4(2022)年度 開催要項(高等学校、特別支援学校)目次

区分	研修コード	研 修 名	ページ	小	中	義	高	特	区分	研修コード	研 修 名	ページ	小	中	義	高	特
基本研修	教職員研修受講手続き等(高等学校、特別支援学校)								専門研修2	245820	学校図書館研修	66	○	○	○	○	○
	210116	初任者研修(高・特)	5	—	—	—	○	○		243013	国語専門研修(小)	67	○	—	○	—	○
	210226	教職2年目研修(高・特)	8	—	—	—	○	○		243014	国語専門研修(中)	68	—	○	○	—	○
	210212	教職3年目研修(高・特)	9	—	—	—	○	○		243021	国語専門研修(高)	69	—	—	—	○	○
	210236	教職5年目研修(高・特)	10	—	—	—	○	○		243108	社会専門研修(小)	70	○	—	○	—	○
	210516	中堅教諭等資質向上研修(高・特)	11	—	—	—	○	○		243109	社会専門研修(中)	71	—	○	○	—	○
	210716	教職20年目研修(高・特)	13	—	—	—	○	○		243110	地歴・公民専門研修	72	—	—	—	○	○
	210127	新規採用養護教諭研修	14	○	○	○	○	○		243207	算数専門研修	73	○	—	○	—	○
	210251	養護教諭2年目研修	16	○	○	○	○	○		243208	数学専門研修(中)	74	—	○	○	—	○
	210252	養護教諭5年目研修	17	○	○	○	○	○		243209	数学専門研修(高)	75	—	—	—	○	○
	210525	中堅養護教諭資質向上研修	18	○	○	○	○	○		243330	理科専門研修(小)	76	○	—	○	—	○
	210707	養護教諭20年目研修	19	○	○	○	○	○		243331	理科専門研修Ⅰ(中)	77	—	○	○	—	○
	210138	新規採用学校栄養職員研修	20	○	○	○	○	○		243328	理科専門研修Ⅰ(高)	78	—	—	—	○	○
	210254	栄養教職員2年目研修	22	○	○	○	○	○		243332	理科専門研修Ⅱ(中)	79	—	○	○	—	○
	210255	栄養教職員5年目研修	23	○	○	○	○	○		243329	理科専門研修Ⅱ(高)	80	—	—	—	○	○
	210548	中堅栄養教職員資質向上研修	24	○	○	○	○	○		243402	生活専門研修	81	○	—	○	—	○
	210709	栄養教職員20年目研修	25	○	○	○	○	○		243508	音楽専門研修	82	○	○	○	○	○
	210158	新規採用実習助手研修	26	—	—	—	○	○		243607	図工・美術専門研修	83	○	○	○	○	○
	210259	実習助手5年目研修	27	—	—	—	○	○		243708	保健体育専門研修	84	○	○	○	○	○
	210565	中堅実習助手資質向上研修	28	—	—	—	○	○		243817	技術分野専門研修	85	—	○	○	—	○
	210713	実習助手20年目研修	29	—	—	—	○	○		243806	家庭・家庭分野専門研修	86	○	○	○	—	○
	210163	新規採用寄宿舎指導員研修	30	—	—	—	—	○		243905	英語専門研修(小)	87	○	—	○	—	○
	210264	寄宿舎指導員5年目研修	31	—	—	—	—	○		243907	英語専門研修(中)	88	—	○	○	—	○
	210567	中堅寄宿舎指導員資質向上研修	32	—	—	—	—	○		243908	英語専門研修(高)	89	—	—	—	○	○
	210714	寄宿舎指導員20年目研修	33	—	—	—	—	○		244007	道徳専門研修	90	○	○	○	—	○
専門研修1ア	221001	新任免許外教科担任研修(中)国語	34	—	○	○	—	○	専門研修3 生涯学習研修	244058	養護教諭専門研修	91	○	○	○	○	○
	221003	新任免許外教科担任研修(中)社会	35	—	○	○	—	○		244062	栄養教職員専門研修	92	○	○	○	○	○
	221004	新任免許外教科担任研修(中)数学	36	—	○	○	—	○		244064	情報専門研修(高)	93	—	—	—	○	○
	221005	新任免許外教科担任研修(中)理科	37	—	○	○	—	○		245915	小学校理科観察実験研修	94	○	—	○	—	○
	221006	新任免許外教科担任研修(中)音楽	38	—	○	○	—	○		244306	産業教育専門研修〔農業科〕	95	—	—	—	○	○
	221007	新任免許外教科担任研修(中)美術	39	—	○	○	—	○		244316	産業教育専門研修〔工業科〕	96	—	—	—	○	○
	221008	新任免許外教科担任研修(中)保体	40	—	○	○	—	○		244326	産業教育専門研修〔商業科〕	97	—	—	—	○	○
	221009	新任免許外教科担任研修(中)技術	41	—	○	○	—	○		244346	産業教育専門研修〔家庭科〕	98	—	—	—	○	○
	221010	新任免許外教科担任研修(中)家庭	42	—	○	○	—	○		244047	環境学習プログラム研修	99	○	○	○	○	○
	221011	新任免許外教科担任研修(中)外国語	43	—	○	○	—	○		245811	実習助手専門研修〔理科〕	100	—	—	—	○	○
	221313	理科・基礎実験研修(高)	44	—	—	—	○	—		245812	実習助手専門研修〔農業科〕	101	—	—	—	○	○
	221906	共通教科情報指導力向上研修(高・特)	45	—	—	—	○	○		245813	実習助手専門研修〔工業科〕	102	—	—	—	○	○
	221957	ネクストステージ研修【休止】		○	○	○	○	○		245814	実習助手専門研修〔商業科〕	103	—	—	—	○	○
	221830	教育相談指導者養成研修(高)【休止】		—	—	—	○	—		244803	ICT活用研修〔エクセルの活用〕	104	○	○	○	○	○
	221829	新任特別支援教育コーディネーター研修	46	○	○	○	○	○		244804	ICT活用研修〔タブレット端末を用いたプログラミング教育〕	105	○	○	○	○	○
	221808	通級による指導新任教員研修	47	○	○	○	○	—		244805	ICT活用研修〔情報リーダー育成〕	106	○	○	○	○	○
	221837	特別支援学級等実践研修	48	○	○	○	○	—		245831	授業研究活性化プログラム	107	○	○	○	○	○
	221853	特別支援学校新任教員研修	49	—	—	—	—	○		245508	教育相談基礎研修	108	○	○	○	○	○
	221842	職業教育指導力向上研修	50	—	—	—	—	○		245612	教育相談課題研修〔いじめの理解と対応〕	109	○	○	○	○	○
	221856	自立活動充実研修	51	—	—	—	—	○		245613	教育相談課題研修〔不登校の理解と対応〕	110	○	○	○	○	○
専門研修1イ	232026	校長研修(高・特)	52	—	—	—	○	○		245578	教育相談実践研修〔保護者との連携〕	111	○	○	○	○	○
	232016	新任校長研修(高・特)	53	—	—	—	○	○		245608	発達障害のある子どもの教育支援研修	112	○	○	○	○	○
	232116	新任教頭研修(高・特)	54	—	—	—	○	○		245719	知的障害教育研修	113	○	○	○	○	○
	232124	教頭2年目研修(高・特)	55	—	—	—	○	○		245720	自立活動研修	114	○	○	○	○	○
	232204	新任主幹教諭研修(高・特)	56	—	—	—	○	○		245708	早期教育相談担当者基礎研修	115	—	—	—	—	○
	232216	新任教務主任研修(高・特)	57	—	—	—	○	○		245960	トップセミナーⅠ〔教育〕	116	○	—	○	—	○
	232356	新任学習指導主任研修(高・特)	58	—	—	—	○	○		245961	トップセミナーⅡ〔経営〕	117	○	—	○	—	○
	232336	新任生徒指導主事研修(高・特)	59	—	—	—	○	○		245958	幼児期の特別支援教育研修	118	○	—	○	—	○
	232416	新任進路指導主事研修(高・特)	60	—	—	—	○	○		245909	スキルアップセミナーⅠ〔個別の指導計画〕	119	○	—	○	—	○
	232210	新任部主事研修(特)	61	—	—	—	—	○		245910	スキルアップセミナーⅡ〔幼児理解に基づく評価と要録〕	120	○	—	○	—	○
	232420	新任栄養教諭研修	62	○	○	○	○	○			とちぎの教育未来塾	121	○	○	○	○	○
	232518	新任地域連携教員研修	63	○	○	○	○	○			教職員サマーセミナー	122	○	○	○	○	○
	232517	人権教育指導者専門研修	64	○	○	○	○	○			学校と地域の連携推進セミナー	123	○	○	○	○	○
											人権教育指導者専門研修	124	○	○	○	○	○
											地域連携教員研修	125	○	○	○	○	○
											選択研修について	126	—	—	—	○	○

令和4（2022）年度教職員研修受講手続き等（高等学校、特別支援学校）

1 受講手続き

区分	研修名	受講手続き
基本研修	初任者研修（高・特） 新規採用養護教諭研修 新規採用学校栄養職員研修 新規採用実習助手研修 新規採用寄宿舎指導員研修	○総合教育センター所長が受講者を指定し、4月1日付けで校長に通知します。
	教職2年目研修（高・特） 教職3年目研修（高・特） 養護教諭2年目研修 栄養教職員2年目研修 教職5年目研修（高・特）※1 養護教諭5年目研修 ※1 栄養教職員5年目研修 ※1 実習助手5年目研修 ※1 寄宿舎指導員5年目研修 ※1	○総合教育センター所長が受講者を指定し、「令和4年度基本研修受講者について（通知）」によって4月11日付けで校長に通知します。 ※1 5年目研修 ・原則5年目に受講となります。
	中堅教諭等資質向上研修（高・特）※2 中堅養護教諭資質向上研修 ※2 中堅栄養教職員資質向上研修 ※2 中堅実習助手資質向上研修 ※2 中堅寄宿舎指導員資質向上研修 ※2	※2 中堅研修 ・原則10年目に受講となります。なお、10年目未満であっても50歳となる年度に受講となります。 ・「5年目研修」を未受講の場合は、「5年目研修」の受講が終了した翌年度に「中堅研修」の受講となります。
専門研修1	教職20年目研修（高・特）※3 養護教諭20年目研修 ※3 栄養教職員20年目研修 ※3 実習助手20年目研修※3 寄宿舎指導員20年目研修 ※3	※3 20年目研修 ・原則20年目に受講となります。なお、20年目未満であっても50歳となる年度に受講となります。 ・「中堅研修」を未受講の場合は、「中堅研修」の受講が終了した翌年度に「20年目研修」の受講となります。 ○校長は、指定変更の有無及び変更の理由を、「令和4年度基本研修の受講者について（報告）」によって4月末日までに総合教育センター所長に報告します。
	校長研修（高・特） 新任校長研修（高・特） 新任教頭研修（高・特） 教頭2年目研修（高・特） 新任主幹教諭研修（高・特）	○総合教育センター所長が受講者を指定し、4月1日付けで校長に通知します。 ○校長は、受講者を「令和4（2022）年度専門研修1の受講者について（報告）」によって4月15日までに総合教育センター所長に報告します。
	新任免許教科担任研修（中） 理科・基礎実験研修（高） 共通教科情報指導力向上研修（高・特） 新任特別支援教育コーディネーター研修 通級による指導新任教員研修 特別支援学級等実践研修 特別支援学校新任教員研修 職業教育指導力向上研修 自立活動充実研修	○総合教育センター所長が、各研修開催要項に示してある対象と定員及び「専門研修1対象者及び学校割当」によって、4月1日付けで学校宛に受講者を割当てます。 ○校長は、学校に割当てられた研修の受講者を、「受講者報告名簿」によって4月15日までに総合教育センター所長に報告します。 ○総合教育センター所長は、その報告に基づいて受講者を指定し、4月21日付けで校長に通知します。

	新任教務主任研修（高・特） 新任学習指導主任研修（高・特） 新任生徒指導主事研修（高・特） 新任進路指導主事研修（高・特） 新任部主事研修（特） 新任栄養教諭研修 新任地域連携教員研修 人権教育指導者専門研修	
専門研修2	学校図書館研修 教科等専門研修 小学校理科観察実験研修 産業教育専門研修〔農業科〕 産業教育専門研修〔工業科〕 産業教育専門研修〔商業科〕 産業教育専門研修〔家庭科〕 環境学習プログラム研修 実習助手専門研修〔理科〕 実習助手専門研修〔農業科〕 実習助手専門研修〔工業科〕 実習助手専門研修〔商業科〕 ICT活用研修〔エクセルの活用〕 ICT活用研修〔タブレット端末を用いたプログラミング教育〕 ICT活用研修〔情報リーダー育成〕 授業研究活性化プログラム 教育相談基礎研修 教育相談課題研修〔いじめの理解と対応〕 教育相談課題研修〔不登校の理解と対応〕 教育相談実践研修〔保護者との連携〕 発達障害のある子どもの教育支援研修 知的障害教育研修 自立活動研修 早期教育相談担当者基礎研修 トップセミナーⅠ〔教育〕 トップセミナーⅡ〔経営〕 幼児期の特別支援教育研修 スキルアップセミナーⅠ〔個別の指導計画〕 スキルアップセミナーⅡ〔幼児理解に基づく評価と要録〕	○校長は、受講希望者を「受講者推薦名簿」によって、5月10日までに総合教育センター所長に報告します。 ○総合教育センター所長は、各研修開催要項に示してある対象と定員によって人数を整理し、5月18日付け「令和4（2022）年度専門研修受講者について（通知）」により受講者を指定し、校長に通知します。
専門研修3	とちぎの教育未来塾 教職員サマーセミナー	○とちぎの教育未来塾は9月2日（予定）までに、教職員サマーセミナーは7月15日（予定）までに、リーフレットまたは総合教育センターWebサイトを参照してお申込みください。

※生涯学習研修の詳細については、とちぎレインボーネットを参照してください。

とちぎレインボーネット(<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>)

備考 (1) 基本研修と新任研修の日程が重なった場合は、新任研修を優先して受講してください。

(2) 研修は、全日程を通じて同一人が受講してください。

(3) 障害のある教職員の受講に当たり、配慮を希望する場合には、事前に校長が総合教育センター所長に連絡してください。

2 指定変更

- (1) 初任者研修、新規採用養護教諭研修、新規採用学校栄養職員研修以外の基本研修について、参加困難な者がいるかどうかを確かめて、指定変更の有無及び変更の理由を「令和4（2022）年度基本研修受講者について（報告）」によって、4月末日までに総合教育センター所長に報告してください。
- (2) 上記以外の研修の指定変更や割当て変更及び年度途中の変更等がある場合には、その事情を総合教育センター所長に連絡してください。

3 研修の欠席連絡について

受講者が欠席するときは、原則として研修開始時刻までに、校長が総合教育センター所長にその旨を連絡してください。

4 専門研修1対象者及び学校割当（高等学校、特別支援学校）

研 修 名	対 象		
新任免許外教科担任研修（中）	—	特	特別支援学校中学部の教員で、免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。 ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
理科・基礎実験研修（高）	高	—	教職3年目に該当する理科を担当する教員。
共通教科情報指導力向上研修（高・特）	高	特	情報科を担当する教員。 ※本研修は、令和3年度から3年間で実施する。令和4年度からの共通教科情報の授業を担当する予定の教員の中から1名が受講する。 本年度の学校割当 宇高(通)、宇東高、宇中高、鹿 高、鹿南高、石 高、小南高、小西高、学悠館（定）、翔南高、佐東高、足 高、真高(定)、真女高、馬 高、大女高、大東高、那拓高、矢東高(定)、龔 校、岡特校、足特校
新任特別支援教育コーディネーター研修	高	特	当該年度に新たに特別支援教育コーディネーターとなった教員。
通級による指導新任教員研修	高	—	初めて通級による指導を担当する教諭、助教諭及び講師。ただし、本年度初任者研修を受講している者を除く。
特別支援学級等実践研修	高	—	特別支援学級・通級による指導を担当して本年度3年目の教諭、助教諭及び講師。
特別支援学校新任教員研修	—	特	(1) 初めて特別支援学校に着任した教諭及び講師。ただし、本年度初任者研修を受講している者を除く。 (2) 初めて特別支援学校に着任した養護教諭及び養護助教諭で受講を希望する者。
職業教育指導力向上研修	—	特	中学部において作業学習を中心的に担当する教諭（各校1人）
自立活動充実研修	—	特	中学部及び高等部において自立活動の指導を担当している教諭（各校1人）。ただし、本年度教職3年目を受講している者及び令和3年度までに本研修を受講した者を除く。

新任教務主任研修（高・特）	高	特	新任教務主任（主幹教諭を除く）。
新任学習指導主任研修（高・特）	高	特	新任学習指導主任（主幹教諭を除く）。
新任生徒指導主事研修（高・特）	高	特	新任生徒指導主事（主幹教諭を除く）。
新任進路指導主事研修（高・特）	高	特	新任進路指導主事（主幹教諭を除く）。
新任部主事研修（特）	—	特	新任部主事（主幹教諭を除く）。
新任栄養教諭研修	高	特	新任栄養教諭。
新任地域連携教員研修	高	特	新任地域連携教員。ただし、昨年度中に新任地域連携教員になった者で、この研修を受講していない者を含む。
人権教育指導者専門研修	高	特	人権教育主任等。 ただし、令和３年度までに人権教育指導者専門研修を受講した者を除く。 本年度の学校割当 宇北高、鹿高、明峰高、上高、小西高、栃女高、佐高、足高、真女高、大高、那高、黒南高、足工高（定）、栃特校、足中特校、益特校

５ 研修開催に関する変更について

（１） 研修開催に関する変更について

悪天候等による研修開催の変更がある場合は、総合教育センターＷｅｂサイトのトップページ「研修開催に関するお知らせ」に掲載します。

総合教育センターＷｅｂサイト（<http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/>）

（２） 持参物（刊行物等）について

タブレット端末等にダウンロードし持参することも可能です。

初任者研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目 的 新任の教諭等に対して、教育公務員特例法第23条の規定に基づき、現職研修の一環として、一年間の研修を実施し、実践的指導力と使命感を養うとともに幅広い知見を得させる。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新任の教諭等
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容		講師・助言者等／会場
第1日	4/5 (火)	講話 「教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話 「教職員の服務」 「児童・生徒指導の在り方」 「教員としての心構え」 説明 「初任者研修の概要」		県教委教育次長 総務課職員 学校安全課職員 高校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	4/21 (木)	講話 「学校教育目標を達成するために～組織の一員として～」 「学校における救急処置の理解」 【高等学校】 教科別分科会（1） 「授業に臨む心構え」	【特別支援学校】 講話 「本県の特別支援教育の現状」 「特別支援学校における教育」 説明 「年間の研修計画と課題研究の進め方」	県立学校教員 学校安全課職員 高校教育課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第3日	5/12 (木)	【高等学校】 講話 「特別支援教育の理解」 「学習指導の在り方」 教科別分科会（2） 「ねらいの明確化」	【特別支援学校】 講話 「学習指導要領と教育課程」 「特別支援学校（知的障害）の教科指導」 「自立活動の指導の基本」 発表 「昨年度の課題研究成果発表」	県立学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第4日	5/26 (木)	講話 「教員のためのメンタルヘルス」 「カウンセリングマインド」 演習 「カウンセリングの基礎」		医療関係者 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

第5日	6/9 (木)	講話 「情報モラル」		県立学校教員 高校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		【高等学校】 教科別分科会（3） 「課題研究の立案」	【特別支援学校】 講話 「個別の指導計画に基づく指導」 教科別分科会（1） 「課題研究の立案」	
第6日	7 月 9 月	【オンラインによる研修】 講話 「社会福祉の理解」（オンデマンド型）		社会福祉施設職員 総合教育センター職員 会場：各所属校
第7日	7/14 (木)	講話 「防災教育の理解」 講話・研究協議 「学校における安全管理」		宇都宮地方気象台職員 県立学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		【高等学校】 教科別分科会（4） 「発問の工夫と適切な学習活動の設定」	【特別支援学校】 教科別分科会（2） 「障害の状態等に応じた指導の工夫Ⅰ」	
第8日	8/23 (火)	講話・研究協議 「危機管理」		県立学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		【高等学校】 教科別分科会（5） 「問題の作成等を通じた教科の知識・技能の習得」	【特別支援学校】 教科別分科会（3） 「教師のかかわりの在り方～子どもの姿から学ぶ～」	
第9日	9/8 (木)	講話 「教育関係法規」 「人権教育の実践」 「業務を効率的に行うために～働き方改革を踏まえて～」		県立学校教員 総務課職員 高校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		【高等学校】 教科別分科会（6） 「研究授業に向けて」	【特別支援学校】 教科別分科会（4） 「課題研究の経過報告」	
第10日		《指導主事訪問》		高校教育課職員 特別支援教育室職員 会場：各所属校
第11日	10/13 (木) ・ 10/20 (木) ・ 10/27 (木) のいずれか	【高等学校】 教科別分科会（7） 「学校会場における研究授業」	【特別支援学校】 教科別分科会（5） 「学校会場における研究授業」	県立学校教員 高校教育課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員 会場：県立学校
第12日	11/10 (木)	【高等学校】 教科別分科会（8） 「課題研究中間報告」	【特別支援学校】 教科別分科会（6） 「課題研究中間報告」	県立学校教員 高校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

第 13 日	12/15 (木)	講話 「いじめ・不登校の理解」		県立学校教員 総合教育センター職員
		【高等学校】 研究協議 「生徒指導の在り方」 教科別分科会（9） 「ICT機器などの教材・教 具の工夫」	【特別支援学校】 講話 「保護者との連携」 「特別支援学校におけるICT の活用」 教科別分科会（7） 「障害の状態等に応じた指導 の工夫Ⅱ」	
第 14 日	1/12 (木)	【高等学校】 教科別分科会（10） 「課題研究成果発表」	【特別支援学校】 教科別分科会（8） 「課題研究成果発表」	県立学校教員 高校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		【高等学校】 教科別分科会（11） 「今後に向けた自己研鑽の在 り方」 研究協議 「ホームルーム経営の在り方」 「教師としてこれから取り組 むべきこと」	【特別支援学校】 発表・研究協議 「一年間を振り返って」 研究協議 「教師としてこれから取り組 むべきこと」	総合教育センター職員
第 15 日	1/26 (木)	講話 「閉講に当たって」		会場：総合教育センター

付 記 ・第11日の期日及び会場は、追って通知します。
・第6日のオンラインによる研修についての詳細は、別途お知らせします。

教職2年目研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 教職2年目の段階に即応した教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職2年目に該当する教員
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等／会場
第1日	5/20 (金)	講話 「児童生徒への適切な指導・支援のために ～かかわりの基本～」 講話・演習 「児童生徒への適切な指導・支援のために ～かかわりの実際～」 演習 「児童生徒への適切な指導・支援のために ～よりよいかわりのために～」	大学等職員 高校教育課職員 総合教育センター職員
		【高等学校】 講話 「主体的・対話的で深い学びの 視点からの授業改善」 教科別分科会（1） 「教科指導の工夫と改善Ⅰ」 【特別支援学校】 教科別分科会（1） 「学習指導の工夫と改善Ⅰ」	会場：総合教育センター
第2日	9/12 (月)	【オンラインによる研修】 講話・演習 「児童生徒への適切な指導・支援のために ～問題行動等への対応～」(同時双方向型)	県立学校教員 高校教育課職員 総合教育センター職員
		【高等学校】 講話・演習 「ホームルーム経営 ～特別活動を生かして～」 (同時双方向型) 教科別分科会（2） 「教科指導の工夫と改善Ⅱ」 (同時双方向型) 【特別支援学校】 講話・研究協議 「よりよい学級・ホームルーム 経営に向けて」 (同時双方向型)	
第3日	11/21 (月)	研究協議 「児童生徒への適切な指導・支援のために ～よりよいかわりのために～」	県立学校教員 高校教育課職員 総合教育センター職員
		【高等学校】 教科別分科会（3） 「教科指導の工夫と改善Ⅲ」 【特別支援学校】 教科別分科会（2） 「学習指導の工夫と改善Ⅱ」	

付 記 ・第2日のオンラインによる研修についての詳細は、別途お知らせします。

教職3年目研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 教職3年目の段階に即応した教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職3年目に該当する教員
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容		講師・助言者等／会場
第1日	7/5 (火)	講話・演習 「地域活動の充実に向けて」 講話 「防災教育の理解」		宇都宮地方気象台職員 県立学校教員 高校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		【高等学校】 教科別分科会（1） 「教科指導の工夫と改善Ⅰ」	【特別支援学校】 講話 「自立活動の指導の充実に向けて」 教科別分科会（1） 「学習指導の工夫と改善Ⅰ」	
第2日	9/13 (火)	研究協議 「危機管理」		県立学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		【高等学校】 講話・演習 「総合的な探究の時間の充実に向けて」 教科別分科会（2） 「教科指導の工夫と改善Ⅱ」	【特別支援学校】 教科別分科会（2） 「学習指導の工夫と改善Ⅱ」	
第3日	1/20 (金)	【高等学校】 教科別分科会（3） 「教科指導の工夫と改善Ⅲ」	【特別支援学校】 教科別分科会（3） 「学習指導の工夫と改善Ⅲ」	県立学校教員 高校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

教職5年目研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 教職5年目の段階に即応した教員としての資質の向上を図る。
 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
 3 校種 高等学校、特別支援学校
 4 対象 教職5年目に該当する教員
 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
 6 研修内容等

区分	期日	研修内容		講師・助言者等／会場
第1日	6/2 (木)	説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話・演習 「学校におけるマネジメント」 講話 「児童生徒への適切な指導・支援のために ～連携の視点から～」		総務課職員 高校教育課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員
		【高等学校】 講話 「進路指導におけるキャリア教育の視点」 教科別分科会（1） 「教科指導の在り方Ⅰ」	【特別支援学校】 講話 「本県における特別支援教育の充実」 「知的障害の学習上の特性等を踏まえた指導」	
		持参物 栃木県教育振興基本計画 2025		
第2日	6月 ～ 1月	選択研修		各研修先担当者
				会場：各研修場所
第3日	11/8 (火) ・ 11/14 (月) ・ 11/17 (木) のいずれか	【高等学校】 教科別分科会（2） 研究授業・授業研究 研究協議 「教科指導の在り方Ⅱ」	【特別支援学校】 教科別分科会（1） 研究授業・授業研究 研究協議 「学習指導の在り方Ⅰ」 「チーム・ティーチングを生かした指導」	県立学校教員 高校教育課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員
			会場：県立学校	
	第4日	12/19 (月)	【高等学校】 教科別分科会（3） 「教科指導の在り方Ⅲ」	【特別支援学校】 講話 「将来の自立と社会参加に向けて」 教科別分科会（2） 研究協議 「学習指導の在り方Ⅱ」
講話 「新たなステージに向けて」				会場：総合教育センター

付 記 ・第3日の期日及び会場は追って通知します。

中堅教諭等資質向上研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 中核的な役割を果たすことが期待される中堅教諭等としての職務を遂行する上で必要とされる資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職10年目に該当する教員。なお、10年目未満であっても50歳となる年度に受講となります。
また、「教職5年目研修」を未受講の場合は、「教職5年目研修」の受講が終了した翌年度に「中堅教諭等資質向上研修」の受講となります。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等／会場
第1日	5/27 (金)	講話 「中堅教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話・演習 「教育関係法規」 「ミドルリーダーとしてのマネジメントⅠ ～マネジメントの理解と働き方の改善～」 説明 「中堅教諭等資質向上研修について～校内研修の理解～」	総合教育センター所長 総務課職員 高校教育課職員 総合教育センター職員
		持参物 栃木県教育振興基本計画 2025	会場：総合教育センター
第2日	6/21 (火)	講話 「教員のためのメンタルヘルス」 【高等学校】講話 「特別支援教育の理解」 研究協議 「ミドルリーダーとしてのマネジメントⅡ ～校内授業研究会の計画～」 教科別分科会（1） 「教科等の指導力の向上Ⅰ」	医療関係者 高校教育課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員
		【特別支援学校】講話 「国の動向を踏まえた特別支援教育の現状と課題」 教科別分科会（1） 「障害の状態等に応じた学習指導の工夫・改善Ⅰ」	会場：総合教育センター
第3日	7/11 (月)	【オンラインによる研修】 【高等学校】教科別分科会（2） 「教科等の指導力の向上Ⅱ」（同時双方向型） 【特別支援学校】教科別分科会（2） 「障害の状態等に応じた学習指導の工夫・改善Ⅱ」（同時双方向型）	県立学校教員 総務課職員 学校安全課職員 高校教育課職員 総合教育センター職員
	7月 ～ 8月	【オンラインによる研修】 講話 「学校全体の視点に立った人権教育の推進」（オンデマンド型） 「児童・生徒指導の意義とその在り方」（オンデマンド型） 「地域とともにある学校の在り方」（オンデマンド型）	会場：各所属校

第 4 日	6月 ～ 1月	選択研修		各研修先担当者
				会場：各研修場所
第 5 日	9月 ～ 11月	【高等学校】 校内授業研究会	【特別支援学校】 校内事例検討会	各学校職員
				会場：各所属校
第 6 日	11/7 (月)	講話 「危機管理」		県立学校教員 高校教育課職員 総合教育センター職員
		【高等学校】 教科別分科会（3） 「教科等の指導力の向上Ⅲ」	【特別支援学校】 教科別分科会（3） 「障害の状態等に応じた学習 指導の工夫・改善Ⅲ」	会場：総合教育センター
第 7 日	12/13 (火)	【高等学校】 研究協議 「ミドルリーダーとしてのマ ネジメントⅢ ～校内授業研究会の報告～」 教科別分科会（4） 「教科等の指導力の向上Ⅳ」	【特別支援学校】 研究協議 「ミドルリーダーとしてのマ ネジメントⅡ～校内事例検 討会の報告と研修の振り返 り～」	民間企業関係者 県立学校教員 高校教育課職員 総合教育センター職員
		パネルディスカッション 「とちぎの未来を創る職業人として」		会場：総合教育センター

付 記 ・第3日のオンラインによる研修についての詳細は、別途お知らせします。

教職 20 年目研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目 的 教職 20 年目の段階に即応した広い視野からの教員としての在り方について考え、学校におけるミドルリーダーとして活躍できる資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職 20 年目に該当する高等学校、特別支援学校の教員。なお、20 年目未満であっても 50 歳となる年度に受講となります。また、「中堅教諭等資質向上研修」を未受講の場合は、「中堅教諭等資質向上研修」の受講が終了した翌年度に「教職 20 年目研修」の受講となります。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/13 (月)	講話 「20 年目教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話 「学校全体を見通した人権教育の推進」	総合教育センター所長 総務課職員 高校教育課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員
		【高等学校】 講話 「本県高校教育の課題と今後の方向性」 「特別支援教育の推進」	
		【特別支援学校】 講話 「本県特別支援教育の課題と今後の方向性」 「特別支援学校における学習指導」	
		講話・演習 「学校組織マネジメント（1）～ミドルリーダーとしての役割～」 持参物 栃木県教育振興基本計画 2025	
第 2 日	6 月 ～ 11 月	【オンラインによる研修】 講話 「学校組織マネジメント（2）～ミドルリーダーとしての参画～」 （オンデマンド型） 「SWOT 分析」（オンデマンド型） 選択研修（NITS オンライン講座視聴）	大学等職員 総合教育センター職員
			会場：各所属校
第 3 日	6 月 ～ 12 月	校内実践研修 「学校組織マネジメント（3）～校内実践研修～」	県立学校教員
			会場：各所属校
第 4 日	12/20 (火)	講話・演習 「教育関係法規」 講話 「教職員のメンタルヘルス」 研究協議 「学校組織マネジメント（4）～校内実践研修成果発表～」	医療関係者 高校教育課職員 総合教育センター職員
		持参物 教育関係職員必携 2 校内実践研修計画書・報告書	会場：総合教育センター

付 記 ・第 2 日のオンラインによる研修についての詳細は、第 1 日にお知らせします。

新規採用養護教諭研修

- 1 目 的 養護教諭の基礎的及び専門的知識・技能の向上を図り、実践的指導力と使命感を養う。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新規採用養護教諭
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	4/5 (火)	講話 「教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話 「教職員の服務」 「児童・生徒指導の在り方」 「教員としての心構え」 説明 「新規採用養護教諭研修について」	県教委教育次長 総務課職員 学校安全課職員 高校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	4/19 (火)	講話 「学校保健行政と養護教諭」 「危機管理1～感染症の予防と対応～」 「健康診断と学校における疾病管理」 「学校組織マネジメント1～保健室経営～」 説明 「課題研究の進め方」	学校安全課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第3日	5/12 (木)	講話 「保健教育の推進について」 「学校環境衛生活動の進め方」 講話・研究協議 「健康観察及び健康相談、保健指導について」 講話 「危機管理2～学校における安全教育の充実～」	学校安全課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第4日	5/26 (木)	講話 「教員のためのメンタルヘルス」 講話・演習 「情報モラル」 講話 「保健教育の実践」 研究協議 「課題研究計画の検討」	医療関係者 小・中学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第5日	小・中 別途 計画 6～12月	《教育事務所研修》 (教育事務所の別途計画)	小・中学校教員 市町教委職員 教育事務所職員 会場：教育事務所の指定する会場
	高・特 6/9 (木)	講話 「養護教諭に期待すること」 講話・研究協議 「保健体育科教諭と養護教諭の連携」 「保健室経営の実際」	県立学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第6日	7/14 (木)	講話 「防災教育の理解」 講話・研究協議 「学校における安全管理」 講話 「児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導ー歯科ー」	宇都宮地方気象台職員 医療関係者 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

第7日	8/9 (火)	講話 「日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度について」 講話・研究協議 「児童生徒保健委員会活動の指導と工夫」 講話 「人権教育の実践」 研究協議 「定期健康診断の実践」	日本スポーツ振興センター職員 総務課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第8日	8/23 (火)	講話・研究協議 「危機管理」 講話・実習 「危機管理3～救急処置～」	日本赤十字社栃木県支部職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第9日	9/15 (木)	講話 「教育関係法規」 研究協議 「私の保健室経営」 講話 「児童生徒理解とカウンセリングマインド」 演習 「児童生徒理解～カウンセリングの基礎～」	義務教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第10日	9～11月	授業参観・研究協議 「保健教育におけるチーム・ティーチングの効果的な進め方」 保健室参観 「保健室経営の実務」 講話・研究協議 「保健組織活動の実際」	小・中学校教員 学校安全課職員 総合教育センター職員 会場：小・中学校
第11日	10/20 (木)	研究協議 「課題研究中間報告の検討」 講話 「特別支援教育の理解」 講話・研究協議 「危機管理4～養護教諭の執務に関わる危機管理～」	小・中学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第12日	11/22 (火)	演習・研究協議 「学校組織マネジメント2～学校保健計画・保健室経営計画～」 講話 「児童虐待について」 講話・演習 「ICT機器の活用」	児童相談所職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第13日	12/8 (木)	講話・研究協議 「いじめ・不登校等の理解と対応」 講話 「児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導－整形外科－」 研究協議 「保健管理の実践～疾病管理が必要な児童生徒の支援～」	医療関係者 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第14日	1/20 (金)	発表・研究協議 「課題研究の成果発表」 説明 「2年目に向けて」	小・中学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 (小・中学校)

- ・第5日の期日及び会場については、各教育事務所から追って通知されます。
- (小・中学校、高等学校、特別支援学校)
- ・第10日の期日及び会場については、追って連絡します。

養護教諭2年目研修

- 1 目的 2年目の段階に即応した養護教諭としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 2年目に該当する養護教諭
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/7 (火)	講話 「生徒へのかかわりの基本」	総合教育センター職員
		講話・演習 「生徒へのかかわりの実際」 講話・研究協議 「児童生徒の現代的健康課題への対応と養護教諭の役割」	
第 2 日	9/2 (金)	講話・演習 「問題行動等への理解と対応」 「保護者との連携」	医療関係者 くらし安全安心課職員 総合教育センター職員
		講話 「児童生徒の性被害の現状と支援体制の在り方」 研究協議 「保健管理の実践」	

養護教諭5年目研修

- 1 目的 養護教諭5年目の段階に即応した知識・技能・態度を身に付ける。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 5年目に該当する養護教諭
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	7/4 (月)	説明 「栃木県教育振興基本計画2025」 講話 「人権感覚を磨く教育活動の展開」 「教職員に対するメンタルヘルス」 講話・演習 「情報モラル教育について」 講話・研究協議 「学校組織マネジメント～学校における緊急時の対応について～」	医療関係者 総務課職員 総合教育センター職員
		持参物 栃木県教育振興基本計画2025	会場：総合教育センター
第2日	12/8 (木)	講話・研究協議 「いじめ・不登校等の理解と対応」 講話 「児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導－整形外科－」 研究協議 「保健管理の実践～疾病管理が必要な児童生徒の支援～」 講話 「新たなステージに向けて」	医療関係者 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

中堅養護教諭資質向上研修

- 1 目 的 中核的な役割を果たすことが期待される中堅養護教諭として、職務を遂行する上で必要とされる資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 10年目に該当する養護教諭。なお、10年目未満であっても50歳となる年度に受講となります。また、「養護教諭5年目研修」を未受講の場合は、「養護教諭5年目研修」の受講が終了した翌年度に「中堅養護教諭資質向上研修」の受講となります。
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	5/27 (金)	講話 「中堅教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画2025」 講話 「教職員のためのメンタルヘルス」 「学校保健における今日的課題について」 講話・演習 「情報モラル」 講話・演習・説明 「学校組織マネジメント1～校内実践に向けて～」 持参物 栃木県教育振興基本計画2025	医療関係者 総合教育センター所長 総務課職員 学校安全課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	6/23 (木)	研究協議 「学校組織マネジメント2～校内実践計画の検討～」 講話・研究協議 「学校における危機管理」 講話・実習 「救急処置」	日本赤十字社栃木県支部職員 小・中学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第3日	10/24 (月)	講話 「保健教育の進め方」 「子どものこころを支える健康相談と連携の在り方」 研究協議 「学校組織マネジメント3～校内実践中間報告～」	大学等職員 学校安全課職員 義務教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第4日	6月 ～ 1月	選択研修	各研修先担当者 会場：各研修場所
第5日	12/8 (木)	講話・研究協議 「いじめ・不登校等の理解と対応」 講話 「児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導ー整形外科ー」 研究協議 「保健管理の実践～疾病管理が必要な児童生徒の支援～」	医療関係者 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第6日	1/24 (火)	発表・研究協議 「学校組織マネジメント4～校内実践成果発表～」 講話 「ミドルリーダーの養護教諭に求められること」	大学等職員 小・中学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 中堅養護教諭資質向上研修の手引（総合教育センターWebサイトよりダウンロード）

養護教諭 20 年目研修

- 1 目的 養護教諭 20 年目の段階に即応した広い視野からの教員としての在り方について考え、学校におけるリーダーとして活躍できる資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 20 年目に該当する養護教諭。なお、20 年目未満であっても 50 歳となる年度に受講となります。また、「中堅養護教諭資質向上研修」を未受講の場合は、「中堅養護教諭資質向上研修」の受講が終了した翌年度に「養護教諭 20 年目研修」の受講となります。
- 5 時 間 9:30～16:00（受付 9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/13 (月)	講話 「20 年目教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話 「学校全体を見通した人権教育の推進」 講話・説明 「学校組織マネジメント 1 ～学校保健活動の校内実践に向けて～」 講話 「特別支援教育の推進」 講話・研究協議 「心身の健康にかかわる危機管理」	総合教育センター所長 総務課職員 総合教育センター職員
		持参物 栃木県教育振興基本計画 2025	会場：総合教育センター
第 2 日	12/20 (火)	講話・演習 「教育関係法規」 講話 「教職員のメンタルヘルス」 発表・研究協議 「学校組織マネジメント 2 ～学校保健活動の校内実践成果発表～」	医療関係者 高校教育課職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

新規採用学校栄養職員研修

- 1 目的 新規採用学校栄養職員研修は、学校栄養職員の基礎的及び専門的知識・技能の向上を図るため、学校給食全般に関する基礎的研修及び専門研修を実施し、その職務を遂行する上で必要な力量と使命感を養うことを目的とする。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新規採用学校栄養職員
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	4/5 (火)	講話 「教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話 「教職員の服務」 「児童・生徒指導の在り方」 「人権教育の実践」 説明 「新規採用学校栄養職員研修について」	県教委教育次長 総務課職員 学校安全課職員 義務教育課職員 総合教育センター職員 会場：栃木県教育会館
第2日	4/19 (火)	講話・演習 「社会人としてのマナー（接遇）」 講話 「新規採用学校栄養職員に望むこと」 「学校給食の役割」 「食に関する指導について」 「調理従事者への衛生管理指導」	学校安全課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第3日	5/10 (火)	講話 「学校職員の服務と勤務」 講話・演習 「職場におけるより良い人間関係を築くために」 講話 「学校における個人情報保護」 「学校給食衛生管理基準」 説明 「課題研究の進め方」	学校安全課職員 義務教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第4日	6/10 (金)	講話・演習 「危機管理（1）～異物混入、誤嚥、食物アレルギー等への対応～」 発表・研究協議 「課題研究計画の検討」 講話 「本県の食育の現状と課題」 「学校給食管理と給食業務」	小・中学校教員 知事部局職員 学校安全課職員 会場：総合教育センター

第 5 日	7/8 (金)	見学 「衛生管理の実際」 講話 「共同調理場の管理・運営」 「衛生管理の実際」 研究協議 「学校給食を生きた教材とするために」 「衛生管理と栄養管理の充実を目指した学校給食」	共同調理場長 小・中学校教員 学校安全課職員 会場：指定する調理場
第 6 日	8/18 (木)	講話・演習 「献立作成の工夫」 講話 「児童生徒理解」 「特別支援学校における学校給食」 研究協議 「調理従事者への衛生管理指導」	小・中・県立学校教員 学校安全課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 7 日	9/15 (木)	講話 「危機管理（2）～学校における安全管理～」 「授業への参画」 「児童生徒理解とカウンセリング・マインド」 演習 「児童生徒理解～カウンセリングの基礎～」	宇都宮地方気象台職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 8 日	10/20 (木)	講話・見学 「本校の食に関する指導について」 授業参観・授業研究 「栄養教諭による授業」	小・中学校教員 学校安全課職員 会場：指定する学校
第 9 日	11/28 (月)	講話 「食に関する指導に係る全体計画」 発表・研究協議 「課題研究の中間報告」 講話 「危機管理（3）～学校給食の衛生管理～」 「学校組織マネジメント～児童生徒に食育推進をするために～」	小・中学校教員 知事部局職員 学校安全課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 10 日	1/20 (金)	講話 「これからの学校栄養職員に期待すること」 発表・研究協議 「課題研究の成果発表」 講話・研究協議 「健康教育における食育・学校給食」 講話 「学校栄養職員2年目に向けて」	小・中学校教員 学校安全課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・第5日と第8日の会場については、追って通知します。
・持参物 食に関する指導の手引（改訂版） 文部科学省

栄養教職員2年目研修

- 1 目的 新規採用から2年目の段階に即応した栄養教職員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 在職期間が2年目に該当する栄養教諭、在職期間が2年目に該当する学校栄養職員
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等／会場
第1日	6/7 (火)	講話 「生徒へのかかわりの基本」 講話・演習 「生徒へのかかわりの実際」 講話 「学校給食の栄養管理について」 講話・研究協議 「食に関する指導に係る全体計画の充実」	小・中学校教員 学校安全課職員 総合教育センター職員
		持参物 勤務校の「食に関する指導に係る全体計画①②」	会場：総合教育センター
第2日	9/2 (金)	講話・演習 「問題行動等への理解と対応」 「保護者との連携」 講話 「2年目栄養教職員への期待」 講話・研究協議 「学校給食の衛生管理について」	学校安全課職員 総合教育センター職員
		持参物 学校給食衛生管理基準の解説 日本スポーツ振興センター	会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 食に関する指導の手引（改訂版） 文部科学省

栄養教職員5年目研修

- 1 目的 新規採用から5年目の段階に即応した栄養教職員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 在職期間が5年目に該当する栄養教諭、在職期間が5年目に該当する学校栄養職員
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等／会場
第1日	7/19 (火)	説明 「栃木県教育振興基本計画2025」 講話・演習 「5年目栄養教職員に求められるもの」 講話・研究協議 「学校給食の管理について」 講話 「授業への参画」 講話・演習 「学校組織マネジメント～同僚とのかかわり～」	総務課職員 学校安全課職員 総合教育センター職員
		持参物 栃木県教育振興基本計画2025	会場：総合教育センター
第2日	11/18 (金)	講話 「人権感覚を磨く教育活動の展開」 発表・研究協議 「栄養教職員が参画した授業」 講話 「食に関する指導について」 発表・研究協議 「研修の成果発表」 講話 「10年目に向けて」	総務課職員 学校安全課職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 食に関する指導の手引（改訂版） 文部科学省

中堅栄養教職員資質向上研修

- 1 目的 中堅栄養教職員資質向上研修は、中堅栄養教諭又は中堅学校栄養職員に対して、個々の能力、適性
等に応じて研修を実施することにより、栄養管理、衛生管理及び食に関する指導の向上を図るこ
を目的とする。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 在職期間が10年目に該当する栄養教諭、在職期間が10年目に該当する学校栄養職員。なお、10年
目未満であっても50歳となる年度に受講となります。また、「栄養教職員5年目研修」を未受講の
場合は、「栄養教職員5年目研修」の受講が終了した翌年度に「中堅栄養教職員資質向上研修」の受
講となります。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/27 (金)	講話 「中堅教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話 「教職員のためのメンタルヘルス」 「学校組織マネジメント1～組織の中で～」 「栄養教職員の服務」 講話・研究協議 「食に関する指導（1）」 演習 「学校組織マネジメント2～校内実践計画の検討～」 説明 「研修オリエンテーション」	医療関係者 総合教育センター所長 総務課職員 学校安全課職員 義務教育課職員 総合教育センター職員
		持参物 栃木県教育振興基本計画 2025	会場：総合教育センター
第 2 日	7/15 (金)	講話 「食に関する指導に係る全体計画の充実」 「栄養教職員の職務と課題～家庭地域への啓発・食育推進～」 研究協議 「危機管理～衛生管理・安全安心な学校給食～」	学校安全課職員
			会場：総合教育センター
第 3 日	※ A日程、B日程のいずれかの受講となります。		
	10/20 (木)	A日程：学校会場研修 講話・見学 「本校の食に関する指導について」 授業参観・授業研究 「栄養教諭による授業」	小・中学校教員 学校安全課職員
	11/1 (火)	B日程：専門研修2 「発達障害のある子どもの教育支援研修」	大学等職員 総合教育センター職員等 会場：総合教育センター
第 4 日	12/9 (金)	講話 「学校全体の視点に立った人権教育の推進」 研究協議 「食に関する指導（2）」 講話・研究協議 「個別相談指導～食物アレルギー・肥満傾向児等～」 発表・研究協議 「学校組織マネジメント3～校内実践報告～」	総務課職員 学校安全課職員 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・持参物 食に関する指導の手引（改訂版） 文部科学省
 - ・第3日のA日程の会場については、追って通知します。
 - ・第3日のB日程は、教員免許状更新講習の対象者のみが選択できます。

栄養教職員 20 年目研修

- 1 目 的 新規採用から20年目の段階に即応した栄養教職員としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 在職期間が20年目に該当する栄養教諭、在職期間が20年目に該当する学校栄養職員。なお、20年目未満であっても50歳となる年度に受講となります。また、「中堅栄養教職員資質向上研修」を未受講の場合は、「中堅栄養教職員資質向上研修」の受講が終了した翌年度に「栄養教職員20年目研修」の受講となります。
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/8 (金)	見学 「衛生管理の実際」 講話 「共同調理場の管理・運営」 「衛生管理の実際」 研究協議 「学校給食を生きた教材とするために」 「衛生管理と栄養管理の充実を目指した学校給食」	共同調理場長 小・中学校教員 学校安全課職員
			会場：指定する調理場
第 2 日	6月 ～ 1月	選択研修	各研修担当者
			会場：各研修場所

付 記 ・持参物 食に関する指導の手引（改訂版） 文部科学省

新規採用実習助手研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 新規採用実習助手としての基本的な心構えや服務及び職務上必要な基本的知識・技能・態度等に関する研修を行い、実習助手としての自覚と資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新規採用の実習助手（理療科・自立活動を含む）
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	4/5 (火)	講話 「教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話 「教職員の服務」 「児童・生徒指導の在り方」 「人権教育の実践」 説明 「新規採用実習助手研修について」	県教委教育次長 総務課職員 学校安全課職員 高校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 2 日	4/19 (火)	講話 「学校教育目標を達成するために」 「実習助手の職務（１）」 講話・実習 「実習助手の職務（２）」	県立学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 3 日	9/16 (金)	講話・演習 「カウンセリングマインド」 講話 「生徒指導上の喫緊の課題」 講話・研究協議 「学校における安全管理」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・第3日は、実習助手5年目研修、中堅実習助手資質向上研修、実習助手20年目研修と一部合同の開催となります。

実習助手5年目研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 実習助手として5年目の段階に即応した知識・技能・態度を身に付け、その資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 5年目の実習助手（理療科・自立活動を含む）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	6/23 (木)	講話 「教職員のためのメンタルヘルス」 「教育関係法規」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話 「学校教育目標を達成するために」 講話・研究協議 「学校における安全管理」	医療関係者 総務課職員 高校教育課職員 総合教育センター職員
		持参物 栃木県教育振興基本計画 2025	会場：総合教育センター
第2日	9/16 (金)	講話・演習 「カウンセリングマインド」 講話 「生徒指導上の喫緊の課題」 「教職員に必要な学校組織マネジメント ～学校組織の活性化に向けて～」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第1日は、中堅実習助手資質向上研修、実習助手20年目研修と合同開催になります。
 - ・第2日は、新規採用実習助手研修、中堅実習助手資質向上研修、実習助手20年目研修と合同開催になります。

中堅実習助手資質向上研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目 的 実習助手として中堅の段階に即応した広い視点からの知識・技能・態度を身に付け、その資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 在職期間が10年目に該当する実習助手（理療科・自立活動を含む）及び実習教諭。なお、10年目未満であっても50歳となる年度に受講となります。また、「実習助手5年目研修」を未受講の場合は、「実習助手5年目研修」の受講が終了した翌年度に「中堅実習助手資質向上研修」の受講となります。
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	6/23 (木)	講話 「教職員のためのメンタルヘルス」 「教育関係法規」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話 「学校教育目標を達成するために」 講話・研究協議 「学校における安全管理」	医療関係者 総務課職員 高校教育課職員 総合教育センター職員
		持参物 栃木県教育振興基本計画 2025	会場：総合教育センター
第2日	9/16 (金)	講話・演習 「カウンセリングマインド」 講話 「生徒指導上の喫緊の課題」 「教職員に必要な学校組織マネジメント ～学校組織の活性化に向けて～」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第1日は、実習助手5年目研修、実習助手20年目研修と合同開催になります。
 - ・第2日は、新規採用実習助手研修、実習助手5年目研修、実習助手20年目研修と合同開催になります。

実習助手 20 年目研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目 的 実習助手として20年目の段階に即応した広い視点からの知識・技能・態度を身に付け、学校において実習助手として活躍できる資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 在職期間が20年目に該当する実習助手（理療科・自立活動を含む）及び実習教諭。なお、20年目未満であっても50歳となる年度に受講となります。また、「中堅実習助手資質向上研修」を未受講の場合は、「中堅実習助手資質向上研修」の受講が終了した翌年度に「実習助手20年目研修」の受講となります。
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	6/23 (木)	講話 「教職員のためのメンタルヘルス」 「教育関係法規」 説明 「栃木県教育振興基本計画2025」 講話 「学校教育目標を達成するために」 講話・研究協議 「学校における安全管理」	医療関係者 総務課職員 高校教育課職員 総合教育センター職員
		持参物 栃木県教育振興基本計画2025	会場：総合教育センター
第2日	9/16 (金)	講話・演習 「カウンセリングマインド」 講話 「生徒指導上の喫緊の課題」 「教職員に必要な学校組織マネジメント ～学校組織の活性化に向けて～」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第1日は、実習助手5年目研修、中堅実習助手資質向上研修と合同開催になります。
 - ・第2日は、新規採用実習助手研修、実習助手5年目研修、中堅実習助手資質向上研修と合同開催になります。

新規採用寄宿舍指導員研修

- 1 目的 新規採用寄宿舍指導員としての基本的な心構えや服務及び職務上必要な基本的知識・技能・態度等に関する研修を行い、寄宿舍指導員としての自覚と資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 特別支援学校
- 4 対象 新規採用の寄宿舍指導員
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	4/5 (火)	講話 「教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話 「教職員の服務」 「児童・生徒指導の在り方」 「教員としての心構え」 説明 「寄宿舍指導員研修について」	県教委教育次長 総務課職員 学校安全課職員 高校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	4/21 (木)	講話 「学校教育目標を達成するために～組織の一員として～」 「学校における救急処置の理解」 「本県の特別支援教育の現状」 「特別支援学校における教育」 「寄宿舍指導員の職務」	学校安全課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第3日	1/24 (火)	講話 「保護者との連携」 実践発表 「本校の寄宿舍における取組」 研究協議 「生活指導における児童生徒とのかかわり」	県立学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・第3日は寄宿舍指導員5年目研修、中堅寄宿舍指導員資質向上研修、寄宿舍指導員20年目研修と合同の開催となります。

寄宿舎指導員5年目研修

- 1 目的 寄宿舎指導員として5年目の段階に即応した知識・技能・態度を身に付け、その資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 特別支援学校
- 4 対象 5年目の寄宿舎指導員
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	6/2 (木)	説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話・演習 「学校におけるマネジメント」 講話 「児童生徒への適切な指導・支援のために ～連携の視点から～」 「本県における特別支援教育の充実」 「特別支援教育の基本」 「寄宿舎指導員の職務」	総務課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員
		持参物 栃木県教育振興基本計画 2025	会場：総合教育センター
第2日	1/24 (火)	講話 「保護者との連携」 実践発表 「本校の寄宿舎における取組」 研究協議 「生活指導における児童生徒とのかかわり」	県立学校教員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・第2日は新規採用寄宿舎指導員研修、中堅寄宿舎指導員資質向上研修、寄宿舎指導員20年目研修と合同の開催となります。

中堅寄宿舎指導員資質向上研修

- 1 目 的 寄宿舎指導員として中堅の段階に即応した広い視点からの知識・技能・態度を身に付け、その資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 特別支援学校
- 4 対 象 10年目の寄宿舎指導員。なお、10年目未満であっても50歳となる年度に受講となります。また、「寄宿舎指導員5年目研修」を未受講の場合は、「寄宿舎指導員5年目研修」の受講が終了した翌年度に「中堅寄宿舎指導員資質向上研修」の受講となります。
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/27 (金)	講話 「中堅教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話・演習 「教育関係法規」 「ミドルリーダーとしてのマネジメント ～マネジメントの概要の理解～」 講話 「寄宿舎指導員の職務」	総合教育センター所長 総務課職員 高校教育課職員 総合教育センター職員
		持参物 栃木県教育振興基本計画 2025	会場：総合教育センター
第 2 日	1/24 (火)	講話 「保護者との連携」 実践発表 「本校の寄宿舎における取組」 研究協議 「学級担任及び保護者との連携」	県立学校教員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・第2日は新規採用寄宿舎指導員研修、寄宿舎指導員5年目研修、寄宿舎指導員20年目研修と合同の開催となります。

寄宿舎指導員 20 年目研修

- 1 目 的 寄宿舎指導員として20年目の段階に即応した広い視点からの知識・技能・態度を身に付け、学校において寄宿舎指導員として活躍できる資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 特別支援学校
- 4 対 象 20年目の寄宿舎指導員。なお、20年目未満であっても50歳となる年度に受講となります。また、「中堅寄宿舎指導員資質向上研修」を未受講の場合は、「中堅寄宿舎指導員資質向上研修」の受講が終了した翌年度に「寄宿舎指導員 20 年目研修」の受講となります。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/13 (月)	講話 「20年目教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話 「学校全体を見通した人権教育の推進」 「本県特別支援教育の課題と今後の方向性」 「特別支援学校における学習指導」 講話・演習 「ミドルリーダーに必要な学校組織マネジメント ～寄宿舎組織の活性化に向けて～」	総合教育センター所長 総務課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員
		持参物 栃木県教育振興基本計画 2025	会場：総合教育センター
第 2 日	1/24 (火)	講話 「保護者との連携」 実践発表 「本校の寄宿舎における取組」 研究協議 「寄宿舎目標の達成に向けた組織的な取組」	県立学校教員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・第2日は新規採用寄宿舎指導員研修、寄宿舎指導員5年目研修、中堅寄宿舎指導員資質向上研修と合同の開催となります。

新任免許外教科担任研修（中学校）国語科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/6 (金)	講話・研究協議 「国語科指導の基礎・基本」	総合教育センター職員
		講話・演習 「国語科の教材研究と授業の進め方（1）」	会場：総合教育センター
第 2 日	5/26 (木)	講話 「国語科の評価の在り方」	総合教育センター職員
		講話・演習 「国語科の教材研究と授業の進め方（2）」	会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 中学校学習指導要領解説 国語編
使用している教科書、副教材、年間指導計画

新任免許外教科担任研修（中学校）社会科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	5/6 (金)	研究協議 「社会科指導上の諸問題」 講話 「社会科教育の在り方」 演習 「授業の組み立て方と指導法（1）」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		講話・演習 「授業の組み立て方と指導法（2）」 研究協議 「授業実践に向けて」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 中学校学習指導要領解説 社会編
使用している教科書、地図帳、資料集、年間指導計画

新任免許外教科担任研修（中学校）数学科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/6 (金)	講話・研究協議 「数学科教育の在り方と指導上の諸課題」	総合教育センター職員
		講話・演習 「学習指導の実際」	会場：総合教育センター
第 2 日	5/26 (木)	講話・演習 「学習指導の実際」	総合教育センター職員
		講話・研究協議 「数学科の指導と評価の在り方」 講話・演習 「数学科の授業の進め方」	会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 中学校学習指導要領解説 数学編
使用している教科書、年間指導計画

新任免許外教科担任研修（中学校）理科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	5/6 (金)	講話 「理科教育の指導内容と指導上の留意事項」	総合教育センター職員
		講話・実習 「観察、実験器具の基本操作」	会場：総合教育センター
第2日	5/26 (木)	講話 「授業の工夫と評価の在り方」	総合教育センター職員
		講話・演習 「全国学力・学習状況調査」 講話・実習 「該当学年の第1分野における観察、実験の基礎」 「該当学年の第2分野における観察、実験の基礎」	会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 中学校学習指導要領解説 理科編
使用している教科書、白衣、保護眼鏡

新任免許外教科担任研修（中学校）音楽科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/6 (金)	講話・研究協議 「学習指導要領に基づく音楽科教育の指導内容と指導上の留意点」	総合教育センター職員
		講話・演習 「音楽科の指導の在り方と教材研究（1）」	会場：総合教育センター
第 2 日	5/26 (木)	講話 「音楽科における評価の在り方」	総合教育センター職員
		実践発表・研究協議 「授業実践に学ぶ」 講話・演習 「音楽科の指導の在り方と教材研究（2）」	会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 中学校学習指導要領解説 音楽編
使用している教科書、年間指導計画

新任免許外教科担任研修（中学校）美術科

- 1 目 的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対 象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/6 (金)	研究協議 「美術科指導上の諸問題」	総合教育センター職員
		講話 「美術科の指導と評価」	
第 2 日	5/26 (木)	講話・実習 「美術科の指導法（1）」	会場：総合教育センター
		講話・実習 「美術科の指導法（2）」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 中学校学習指導要領解説 美術編
使用している教科書、副読本（資料集）、年間指導計画
制作に適した服装（白衣や運動着等）

新任免許外教科担任研修（中学校）保健体育科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	5/6 (金)	研究協議 「当面する保健体育科指導上の諸課題」 講話 「保健体育科の指導内容と指導上の留意点」 講話・実習 「体育実技指導の在り方（1）」 「体育実技指導の在り方（2）」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		講話 「保健体育科における評価の在り方」 講話・実習 「体育実技指導の在り方（3）」 講話・演習 「保健分野の指導法」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 中学校学習指導要領解説 保健体育編
使用している教科書（保健）、副読本、年間指導計画
運動実技に適した服、体育館シューズ

新任免許外教科担任研修（中学校）技術・家庭科（技術分野）

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/6 (金)	研究協議 「技術・家庭科（技術分野）指導上の諸問題」 講話 「技術・家庭科（技術分野）の指導法（1）」 講話・実習 「情報の技術の指導」 「情報機器の活用」	義務教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		講話 「技術・家庭科（技術分野）の指導法（2）」 実習 （選択Ⅰ）「材料と加工の技術の指導について」 （選択Ⅱ）「生物育成の技術の指導について」 「エネルギー変換の技術の指導について」 講話・研究協議 「今後の授業実践についての課題」 持参物 作業できる服（作業着など）	義務教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 中学校学習指導要領解説 技術・家庭編
使用している教科書

新任免許外教科担任研修（中学校）技術・家庭科（家庭分野）

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/6 (金)	講話・研究協議 「技術・家庭科（家庭分野）の指導内容と指導上の諸課題」 講話・演習 「消費生活・環境に関する指導法」 講話・実習 「衣食住に関する指導法（1）」	中学校教員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 2 日	5/26 (木)	講話 「技術・家庭科（家庭分野）の指導と評価」 講話・実習 「衣食住に関する指導法（2）」 講話・演習 「家族・家庭生活に関する指導法」	中学校教員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 中学校学習指導要領解説 技術・家庭編
使用している教科書、年間指導計画、裁縫道具（第1日）、実習衣（第2日）

新任免許外教科担任研修（中学校）外国語科（英語）

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/6 (金)	講話 「外国語科（英語）指導の基礎・基本」	総合教育センター職員
		研究協議 「外国語科（英語）指導上の諸問題」 演習 「外国語科（英語）の授業の在り方」	
第 2 日	5/26 (木)	研究協議 「外国語科（英語）の授業の進め方」	総合教育センター職員
		講話・演習 「外国語科（英語）の指導と評価の在り方」 「4技能（聞くこと・話すこと・読むこと・書くこと）の指導」	

付 記 ・持参物 中学校学習指導要領解説 外国語編
使用している教科書、指導書、年間指導計画

理科・基礎実験研修（高等学校）

- 1 目 的 基礎的・基本的な観察・実験の技術を習得し、観察・実験の計画や実施上の留意点、指導の在り方についての理解を深め、理科担当教員としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校
- 4 対 象 教職3年目に該当する理科の担当教員
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/10 (金)	講話・実習 「物理・化学・生物分野の基礎的実験の指導法①」	総合教育センター職員
		研究協議 「観察・実験の指導の在り方①」	会場：総合教育センター
第 2 日	8/4 (木)	講話・実習 「物理・化学・生物分野の基礎的実験の指導法②」	総合教育センター職員
		研究協議 「観察・実験の指導の在り方②」	会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 白衣

共通教科情報指導力向上研修（高等学校・特別支援学校）

- 1 目 的 新学習指導要領を踏まえた指導の在り方について理解し、必修修科目「情報Ⅰ」のプログラミングの知識や技能、データの活用の方法を身に付けることを通して、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 情報科を担当する教員（22名）
 ※本研修は、令和3年度から3年間で実施する。令和4年度からの共通教科情報の授業を担当する予定の教員の中から1名が受講する。

高等学校	宇高(通)、宇東高、宇中高、鹿 高、鹿南高、石 高、小南高、小西高、学悠館（定）、翔南高、佐東高、足 高、真高(定)、真女高、馬 高、大女高、大東高、那拓高、矢東高(定)、豊 校、岡特校、足特校
------	---

5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）

6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/10 (金)	講話 「高等学校情報科における現状と課題 ～新学習指導要領を踏まえて～」	大学等職員
		講話・演習 「プログラミングの指導」	会場：総合教育センター
第 2 日	7/4 (月)	講話・演習 「プログラミングとデータの活用」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・第1日の講師は、宇都宮大学共同教育学部自然科学系技術分野教授 川島 芳昭氏を予定しています。
 （予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）

新任特別支援教育コーディネーター研修

- 1 目的 特別支援教育コーディネーターの役割について理解し、各学校での組織的な支援の調整役を担う教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7211）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 当該年度に新たに特別支援教育コーディネーターとなった教員
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等／会場
第1日	6/27 (月)	講話 「本県における特別支援教育の現状と課題」 「特別支援教育コーディネーターの役割」	特別支援教育室職員 総合教育センター職員
		【小・中・義・高】 講話・演習 「個別の指導計画の作成と活用」	
		【特】 講話 「特別支援学校における特別支援教育コーディネーターの現状と課題」	
		研究協議 「本校における個別の教育支援計画を活用した指導・支援の実際」	会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 小学校・中学校・義務教育学校・高等学校：個別の教育支援計画（個別の指導計画を含む）
1名分を1部

通級による指導新任教員研修

- 1 目的 通級による指導に関わる基礎的な知識や技能を習得し、担当者としての資質と指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7210）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校
- 4 対 象 初めて通級による指導を担当する教諭、助教諭及び講師。ただし、本年度初任者研修を受講している者を除く。
- 5 時 間 9:30～16:00 （受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	5/23 (月)	講話 「障害のある子どもの理解」 「通級による指導における教育」 「自立活動の指導の進め方」 実践発表 「通級による指導の実際」	小・中学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	9/16 (金)	講話 「子どもの主体的な取組を促す自立活動の指導の在り方」 研究協議 「自立活動の指導の工夫と改善（1）」	大学等職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第3日	12/22 (木)	研究協議 「自立活動の指導の工夫と改善（2）」 講話 「次年度への引継ぎ」	特別支援教育室職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 特別支援学級及び通級による指導教育課程編成の手引 平成31年2月 栃木県教育委員会
 ・第2日の講話「子どもの主体的な取組を促す自立活動の指導の在り方」の講師は、国立特別支援教育総合研究所研修事業部上席総括研究員 牧野 泰美氏を予定しています。
 （予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）

特別支援学級等実践研修

- 1 目的 特別支援学級・通級による指導に関わる実践的な知識や技能を習得し、担当者としての資質と指導力のさらなる向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7210）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校
- 4 対象 特別支援学級・通級による指導を担当して本年度3年目の教諭、助教諭及び講師。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	8/9 (火)	【オンラインによる研修】 講話 「特別の教育課程の編成」(同時双方型) 「知的障害のある子どもへの教科指導」(同時双方型) 「自立活動の指導の実践」(同時双方型) 「保護者との連携」(同時双方型)	総合教育センター職員 会場：各所属校
第2日	A組 2/6 (月)	研究協議 「子どものうまくいっているところを生かした指導」 講話	特別支援教育室職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
	B組 2/10 (金)	「次年度への引継ぎ」	

付 記 ・持参物 特別支援学級及び通級による指導教育課程編成の手引 平成31年2月 栃木県教育委員会

特別支援学校新任教員研修

- 1 目的 特別支援学校における教育の在り方について理解し、教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7210）
- 3 校種 特別支援学校
- 4 対象 （1）初めて特別支援学校に着任した教諭及び講師。ただし、本年度初任者研修を受講している者を除く。
（2）初めて特別支援学校に着任した養護教諭及び養護助教諭で受講を希望する者。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日		研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	A 班	5/10 (火)	講話 「本県における特別支援教育の現状と課題」 「特別支援学校における教育～教育課程と自立活動の指導～」 「知的障害のある子どもへの教科指導」 「個別の指導計画に基づいた指導」 「保護者との連携」	特別支援教育室職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
	B 班	5/13 (金)		

付 記 ・研修は同じ内容で2回実施します。A、B班いずれかの日に受講してください。

職業教育指導力向上研修

- 1 目的 高等部卒業後の職業的自立に向け、中学部において作業学習を担当する教員としての指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7210）
- 3 校種 特別支援学校
- 4 対象 中学部において作業学習を中心的に担当する教諭（各校1人）。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/23 (木)	講話 「職業教育の充実に向けて」 実践発表 「作業学習の指導の実践」 研究協議 「作業学習の指導の工夫と改善（1）」	県立学校教員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 2 日	1/16 (月)	講話 「就労支援の実際」 研究協議 「作業学習の指導の工夫と改善（2）」	障害者就業・生活支援センター職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

自立活動充実研修

- 1 目的 自立活動の指導に関する知識・技能の習得を通して、学校において自立活動の指導に取り組む教員の指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7210）
- 3 校種 特別支援学校
- 4 対象 中学部及び高等部において自立活動の指導を担当している教諭（各校1人）。ただし、本年度教職3年目研修を受講している者及び令和3年度までに本研修を受講した者を除く。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/6 (月)	講話 「自立活動の指導の基本」	県立学校教員 総合教育センター職員
		実践発表 「自立活動の指導の実際」 研究協議 「自立活動の指導の工夫と改善（1）」	
第 2 日	2/2 (木)	演習 「自立活動の指導の充実～子どもの姿から今必要な指導を考 える～」	総合教育センター職員
		研究協議 「自立活動の指導の工夫と改善（2）」	

校長研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 教育改革や今日的な教育課題について総合的に理解し、これからの学校づくりの視点をとらえ、校長としての学校経営能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 校長
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/6 (金)	講話・研究協議 「教職員評価制度について」 講話 「学校における危機管理」	大学等職員 高校教育課職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・講話「学校における危機管理」の講師は、筑波大学人文社会系准教授 星野 豊氏を予定しています。

（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載いたします。）

新任校長研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 校長としての職務、今日的な教育課題、学校経営の在り方等について総合的に理解を深め、校長としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新任校長。ただし、昨年度中に校長になった者で、この研修を受講していない者を含む。
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	4/26 (火)	講話 「新任校長への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話 「人権教育の推進と校長の役割」 「校長の使命と職務」 「学校経営に関する諸課題－指導関係－」 「学校経営に関する諸課題－サービス関係－」	県教委教育次長 総務課職員 高校教育課職員 総合教育センター職員
		持参物 栃木県教育振興基本計画 2025 教育関係職員必携2	会場：総合教育センター
第 2 日	7/1 (金)	講話 「学校の財務と事務室との連携」 「学校におけるICT活用について」 「学校における特別支援教育」 研究協議 「学校経営上の課題とその解決に向けて」	県立学校職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

新任教頭研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 管理職としての見識を深め教育理念を構築するとともに、教頭の職務を理解し、学校経営、学校教育管理、人事管理等に関する管理職としての基本的な資質・能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新任教頭。ただし、昨年度中に教頭になった者で、この研修を受講していない者を含む。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	4/28 (木)	講話 「新任教頭への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画2025」 講話 「人権教育の推進と教頭の役割」 「教頭の職務と学校経営」 講話・演習 「教頭の職務と人事管理」 説明 「研修オリエンテーション」	県教委教育次長 総務課職員 高校教育課職員 総合教育センター職員
		持参物 栃木県教育振興基本計画2025 教育関係職員必携2	会場：総合教育センター
第2日	8/18 (木)	講話・演習 「学校における組織マネジメント」	大学等職員 会場：総合教育センター
第3日	10/31 (月)	講話 「教頭の役割」 研究協議 「学校組織マネジメント校内実践計画」 講話 「学校現場とリーガルマインド2022」	大学等職員 県立学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・第2日の講師は、兵庫教育大学大学院学校教育研究科特任教授 浅野 良一氏を予定しています。
 ・第3日の講話「学校現場とリーガルマインド2022」の講師は、日本女子大学教職教育開発センター教授 坂田 仰氏を予定しています。
 （予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）

教頭2年目研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 管理職としての深い見識と優れたリーダーシップを高めるとともに、学校経営、学校教育管理、人事管理等に関する管理職としての実践的な資質・能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教頭経験2年目に該当する者。ただし、新任教頭研修を受講した者。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	5/31 (火)	講話 「コーチングを活用した人材育成」 「特別支援教育の充実に向けて」 「学校の財務」 講話・研究協議 「学校運営における危機管理推進のポイント ～危機管理体制の確立のために～」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第2日	11/25 (金)	発表・研究協議 「学校組織マネジメント校内実践報告」 講話 「教職員のメンタルヘルス」 「リーダーシップを生かした組織マネジメント」	医療関係者 大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第1日の講話「コーチングを活用した人材育成」の講師は、別府大学客員教授 佐藤 敬子氏を予定しています。
 - ・第2日の講話「リーダーシップを生かした組織マネジメント」の講師は、国土舘大学体育学部こどもスポーツ教育学科教授 北神 正行氏を予定しています。
 （予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）

新任主幹教諭研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目 的 主幹教諭としての職務、今日的な教育課題、学校経営の在り方等について理解を深め、主幹教諭としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新任主幹教諭
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/23 (月)	説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話 「主幹教諭への期待」 「主幹教諭に求められる役割」 講話・演習・研究協議 「主幹教諭としてのマネジメント（1）」	県立学校教員 総務課職員 高校教育課職員 総合教育センター職員
		持参物 栃木県教育振興基本計画 2025	会場：総合教育センター
第 2 日	11/18 (金)	講話・演習・研究協議 「主幹教諭としてのマネジメント（2）」 講話・ワークショップ 「説明責任を果たす教育実践 ースクール・コンプライアンスの視点からー」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・第2日の講話・ワークショップ「説明責任を果たす教育実践ースクール・コンプライアンスの視点からー」の講師は、淑徳大学総合福祉学部社会福祉学科教授 黒川 雅子氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

新任教務主任研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 学校教育の当面する諸課題と教務主任の職務について理解を深め、教務主任としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新任教務主任（主幹教諭を除く）。
ただし、昨年度中に教務主任になった者で、この研修を受講していない者を含む。
- 5 時間 9:30～16:00（受付 9:00～ 9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容		講師・助言者等／会場
第 1 日	6/27 (月)	【高等学校】 講話 「高等学校の諸課題 ―指導関係―」	【特別支援学校】 講話 「特別支援学校の諸課題 ―指導関係―」	県立学校教員 高校教育課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		講話・演習 「県立学校の諸課題―サービス関係―」 講話・研究協議 「カリキュラム・マネジメント」 講話 「教務主任の職務」		

付 記 ・持参物 教育関係職員必携2

新任学習指導主任研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 学習指導主任の職務・役割、学習指導上の諸課題についての理解を深め、学習指導主任としての資質・能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新任学習指導主任（主幹教諭を除く）。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容		講師・助言者等／会場
第 1 日	10/24 (月)	【高等学校】 講話 「本県教育界における今日的な課題」 講話・研究協議 「学習指導における現状と課題について～学習評価の充実に向けて～」	【特別支援学校】 講話 「本県教育界における今日的な課題」 講話・研究協議 「学習指導の充実に向けて」	民間企業関係者 高校教育課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員
		講話・演習 「組織内の課題解決に向けた業務の在り方～人材育成の視点から～」		
				会場：総合教育センター

- 付 記 ・講話・演習「組織内の課題解決に向けた業務の在り方～人材育成の視点から～」の講師は、株式会社HRインスティテュート代表取締役社長 三坂 健氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
- ・新任生徒指導主事研修（高・特）、新任進路指導主事研修（高・特）と一部合同の開催となります。

新任生徒指導主事研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 生徒指導主事の職務・役割、生徒指導上の諸課題についての理解を深め、生徒指導主事としての資質・能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新任生徒指導主事（主幹教諭を除く）。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容		講師・助言者等／会場
第1日	10/24 (月)	【高等学校】 講話 「本県教育界における今日的な課題」	【特別支援学校】 講話 「本県教育界における今日的な課題」	民間企業関係者 高校教育課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		研究協議 「生徒指導における現状と課題について ～児童・生徒指導上の喫緊の課題～」 講話・演習 「組織内の課題解決に向けた業務の在り方 ～人材育成の視点から～」		

- 付 記
- ・講話・演習「組織内の課題解決に向けた業務の在り方～人材育成の視点から～」の講師は、株式会社HRインスティテュート代表取締役社長 三坂 健氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)
 - ・新任学習指導主任研修（高・特）、新任進路指導主事研修（高・特）と一部合同の開催となります。

新任進路指導主事研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 進路指導主事の職務・役割、進路指導上の諸課題についての理解を深め、進路指導主事としての資質・能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新任進路指導主事（主幹教諭を除く）。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容		講師・助言者等／会場
第 1 日	10/24 (月)	【高等学校】 講話 「本県教育界における今日的な課題」	【特別支援学校】 講話 「本県教育界における今日的な課題」	民間企業関係者 高校教育課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		講話・研究協議 「進路指導における現状と課題について ～キャリア教育の推進に向けて～」 講話・演習 「組織内の課題解決に向けた業務の在り方 ～人材育成の視点から～」		

- 付 記
- ・講話・演習「組織内の課題解決に向けた業務の在り方～人材育成の視点から～」の講師は、株式会社HRインスティテュート代表取締役社長 三坂 健氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)
 - ・新任学習指導主任研修（高・特）、新任生徒指導主事研修（高・特）と一部合同の開催となります。

新任部主事研修（特別支援学校）

- 1 目的 組織的な部経営の在り方について理解を深め、部主事としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 特別支援学校
- 4 対象 新任部主事（主幹教諭を除く）。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/17 (金)	講話 「本県特別支援教育の現状と課題」	特別支援教育室職員 総合教育センター職員
		講話・演習 「学校における組織マネジメント」 講話 「部経営上の課題の解決に向けて」	
			会場：総合教育センター

新任栄養教諭研修

- 1 目 的 新任栄養教諭としての心構えや服務及び職務上必要な基本的知識・技能・態度等に関する研修を行い、新任栄養教諭としての自覚と資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新任栄養教諭
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/23 (月)	講話 「栄養教諭の服務」 講話・研究協議 「栄養教諭の職務」 説明 「新任栄養教諭の実践」 講話・研究協議 「給食管理の実際」 「学習指導～食に関する指導の実際～」	学校安全課職員 義務教育課職員
			会場：総合教育センター
第 2 日	1/24 (火)	実践発表・研究協議 「新任栄養教諭としての実践」 研究協議 「個別相談指導～児童生徒の実態に即した栄養管理～」	学校安全課職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 食に関する指導の手引（改訂版） 文部科学省

新任地域連携教員研修

- 1 目的 地域連携教員としての職務、学校と地域の連携・協働の考え方、特に地域連携の進め方等について学び、地域連携教員に必要な知識・技術に関する理解を深める。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新任地域連携教員。ただし、昨年度中に新任地域連携教員になった者で、この研修を受講していない者を含む。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/2 (木)	【オンラインによる研修】 講話 「地域連携教員への期待」（同時双方向型） 説明 「地域連携教員の設置」（同時双方向型） 説明・情報交換 「地域連携教員の職務」（同時双方向型） 演習 「地域と連携した活動を進めるために」（同時双方向型）	生涯学習課職員 総合教育センター職員
			会場：各所属校

- 付 記
- ・オンラインによる研修についての詳細は、別途お知らせします。
 - ・総合教育センターWebサイトに5月上旬までに掲載する事前課題「情報交換のための現状分析シート」をダウンロードし、研修当日までに作成してください。演習資料として活用します。
 - ・研修当日の準備物
 - ①地域連携教員のための手引き書 平成29年4月 栃木県教育委員会
 - ②「地域連携推進計画」「生涯学習全体計画」「年間活動計画」等の各校で作成した計画
 - ③事前課題「情報交換のための現状分析シート」

人権教育指導者専門研修

- 1 目的 様々な人権問題の解決のために、すべての学校、すべての地域において人権尊重の精神の涵養を目的とした人権教育の推進が求められている。
本研修では、講話や演習、現地学習を通して様々な人権問題やその解決に向けた取組を学び、学校や地域において人権教育を積極的に推進する指導者の資質・能力を高める。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 人権教育主任等（24人）。ただし、令和3年度までに人権教育指導者専門研修を受講した方は受講できません。
※割当ての学校以外で希望する方は、生涯学習研修の「人権教育指導者専門研修」をご覧ください。（期日、研修内容は同じです。）

	河 内	上都賀	芳 賀	下都賀	塩谷南那須	那 須	安 足	小 計	合 計
小学校 義務教育学校（前期課程）					1	1	1	3	24
中学校 義務教育学校（後期課程）	1	1	1	1				4	
県立中学校	矢板東附属中							1	
高等学校	宇北高、鹿 高、明峰高、上 高、小西高、栃女高、佐 高、足 高、真女高、大 高、那 高、黒南高、足工高（定）							13	
特別支援学校	栃特校、足中特校、益特校							3	

5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）

6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	6/6 (月)	講話 「本県の人権教育推進の在り方」 協議 「自校や地域の人権教育の現状と課題」 説明・演習 「参加体験型による人権学習①」	総務課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	A：6月下旬 B：7月上旬	※A・Bのどちらかを選択 現地学習 「同和問題について考える」	関係団体職員 総務課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：関係市町
第3日	7/25 (月)	講話・演習 「参加体験型による人権学習②」 説明・演習 「さまざまな人権問題について学ぼう」 講話 「子どもの人権」 「障害のある児童・生徒の理解とその対応」	児童相談所職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第4日	8月 下旬	演習 「人権意識を高めよう」	大学等職員 専門機関職員 総合教育センター職員 会場：関係施設

第 5 日	9/8 (木)	【オンラインによる研修】 説明・協議・演習 「人権学習を企画しよう①」(同時双方向型)	総務課職員 生涯学習課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：各所属校
第 6 日	9/22 (木)	講話・演習 「人権教育の視点」 演習 「人権学習を企画しよう②」	大学等職員 総務課職員 生涯学習課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・第2日、第4日の詳しい日程等は、受講者に直接連絡します。

学校図書館研修

- 1 目的 学校図書館教育の在り方について、図書館に関する基本的な事項から実践的な内容・方法までを理解することを通して、学校図書館に関わる教職員の資質向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 学校図書館に関わる教職員（定員 40人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等／会場
第1日	9/26 (月)	説明 「栃木県教育委員会が進める『読書活動の推進』について」 実践発表 「学校図書館の活用」 講話・演習 「これから求められる学校図書館」 研究協議 「自校の学校図書館活性化に向けて」	小学校教員 県立学校教員 生涯学習課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・実践発表は、県内の小学校、高等学校等における実践発表を予定しています。

国語専門研修（小） ～国語科の現状と課題を踏まえた授業づくり～

- 1 目的 全国学力・学習状況調査結果等から、本県の国語科における現状と課題を理解し、国語科の資質・能力の育成に向けた授業づくりの演習等を通して、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 小学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 国語科を担当する教員（定員 20人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/22 (木)	講話 「全国学力・学習状況調査結果等に見る本県国語科の現状と課題」 講話・演習 「今求められる国語科の授業づくりー国語科の資質・能力の育成に向けてー」	義務教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・国語専門研修（中）と合同開催になります。
 ・持参物 小学校学習指導要領解説 国語編

国語専門研修（中） ～国語科の現状と課題を踏まえた授業づくり～

- 1 目的 全国学力・学習状況調査結果等から、本県の国語科における現状と課題を理解し、国語科の資質・能力の育成に向けた授業づくりの演習等を通して、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 国語科を担当する教員（定員 20人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/22 (木)	講話 「全国学力・学習状況調査結果等に見る本県国語科の現状と課題」 講話・演習 「今求められる国語科の授業づくりー国語科の資質・能力の育成に向けてー」	義務教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付 記 ・国語専門研修（小）と合同開催になります。
 ・持参物 中学校学習指導要領解説 国語編

国語専門研修（高） ～高等学校における「書くこと」の指導～

- 1 目的 国の教育改革の動向への理解を深めるとともに、高等学校における「書くこと」の指導について考えることを通して、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 国語科を担当する教員（定員 25 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/1 (木)	講話 「高等学校における『書くこと』の指導～高大接続改革を踏まえて～」 研究協議 『書くこと』の指導の充実に向けて」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・講話「高等学校における『書くこと』の指導～高大接続改革を踏まえて～」の講師は、筑波大学人文社会系教授 島田 康行氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

社会専門研修（小） ～博物館の活用と授業の工夫～

- 1 目的 博物館について理解を深めるとともに、博物館の活用の視点に立った授業づくりについての研究協議を通して指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 小学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 社会科を担当する教員（定員 20人）
- 5 時間 9:50～16:00（受付9:30～9:50）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/19 (金)	講話・見学 「学校教育における博物館活用の視点」 説明 「学習指導要領上の取扱いについて」 研究協議 「博物館の活用を推進する授業づくり」	県立博物館職員 総合教育センター職員
			会場：県立博物館

- 付 記
- ・社会専門研修（中）、地歴・公民専門研修と一部合同開催になります。
 - ・当日は、県立博物館のバックヤードツアーも予定しています。
 - ・受付時間が通常の研修と異なりますので、ご注意ください。

社会専門研修（中） ～博物館の活用と授業の工夫～

- 1 目的 博物館について理解を深めるとともに、博物館の活用の視点に立った授業づくりについての研究協議を通して指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 社会科を担当する教員（定員 20人）
- 5 時間 9:50～16:00（受付9:30～9:50）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/19 (金)	講話・見学 「学校教育における博物館活用の視点」 説明 「学習指導要領上の取扱いについて」 研究協議 「博物館の活用を推進する授業づくり」	県立博物館職員 総合教育センター職員
			会場：県立博物館

- 付 記
- ・社会専門研修（小）、地歴・公民専門研修と一部合同開催になります。
 - ・当日は、県立博物館のバックヤードツアーも予定しています。
 - ・受付時間が通常の研修と異なりますので、ご注意ください。

地歴・公民専門研修 ～博物館の活用と授業の工夫～

- 1 目的 博物館について理解を深めるとともに、博物館の活用の視点に立った授業づくりについての研究協議を通して指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 地理歴史科、公民科を担当する教員（定員 20人）
- 5 時間 9:50～16:00（受付9:30～9:50）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/19 (金)	講話・見学 「学校教育における博物館活用の視点」 説明 「学習指導要領上の取扱いについて」 研究協議 「博物館の活用を推進する授業づくり」	県立博物館職員 総合教育センター職員
			会場：県立博物館

- 付 記
- ・社会専門研修（小）、社会専門研修（中）と一部合同開催になります。
 - ・当日は、県立博物館のバックヤードツアーも予定しています。
 - ・受付時間が通常の研修と異なりますので、ご注意ください。

算数専門研修

～数学的活動を中心とした算数・数学の授業づくり～

- 1 目的 数学的活動を中心とした指導の在り方について理解し、小・中学校の関連を意識した授業づくりを通して指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (TEL 028-665-7202)
- 3 校種 小学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 算数科を担当する教員 (定員 20人)
- 5 時間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/9 (火)	講話 「数学的活動を中心とした算数・数学の授業づくり ～『データの活用』領域を事例に～」	大学等職員 総合教育センター職員
		講話・演習 「小・中学校の関連を意識した算数科・数学科の授業づくり ～データの活用～」	会場：総合教育センター

- 付 記
- ・講話「数学的活動を中心とした算数・数学の授業づくり～『データの活用』領域を事例に～」の講師は、宇都宮大学共同教育学部准教授 牧野 智彦氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)
 - ・数学専門研修(中)と合同開催になります。
 - ・持参物 小学校学習指導要領解説 算数編

数学専門研修（中）

～数学的活動を中心とした算数・数学の授業づくり～

- 1 目的 数学的活動を中心とした指導の在り方について理解し、小・中学校の関連を意識した授業づくりを通して指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対 象 数学科を担当する教員（定員 20人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/9 (火)	講話 「数学的活動を中心とした算数・数学の授業づくり ～『データの活用』領域を事例に～」	大学等職員 総合教育センター職員
		講話・演習 「小・中学校の関連を意識した算数科・数学科の授業づくり ～データの活用～」	会場：総合教育センター

- 付 記 ・講話「数学的活動を中心とした算数・数学の授業づくり～『データの活用』領域を事例に～」の講師は、宇都宮大学共同教育学部准教授 牧野 智彦氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
- ・算数専門研修と合同開催になります。
 - ・持参物 中学校学習指導要領解説 数学編

数学専門研修（高） ～魅力ある数学科授業の創造～

- 1 目的 数学的活動の理解を深めるとともに、指導力の向上と授業の工夫を図り、魅力ある数学科授業を創造する。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 数学科を担当する教員（定員 25人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/26 (月)	講話 「高等学校数学科におけるICT活用について」 研究協議 「魅力的な授業の創造」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・講話「高等学校数学科におけるICT活用について」の講師は、筑波大学数理物質系准教授 照井 章氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

理科専門研修(小) ～地学分野の指導法～

- 1 目 的 小学校理科において一層充実した授業を実践するために、野外観察の効果的な指導法を体験することを通して指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部 (TEL 028-665-7202)
- 3 校 種 小学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対 象 理科を担当する教員 (定員 10人)
- 5 時 間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/22 (月)	講話・実習 「単元『地層の重なりと過去の様子』に関する指導法」	有識者 総合教育センター職員 ----- 会場：那須塩原方面 木の葉化石園

- 付 記
- ・理科専門研修Ⅰ(中)、理科専門研修Ⅰ(高)と合同開催となります。
 - ・地層のはぎ取りを行う予定です。
(予定していた内容の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)
 - ・日程、服装、持参物については、受講者に直接連絡します。

理科専門研修Ⅰ（中） ～地学分野の指導法～

- 1 目 的 中学校理科第2分野において一層充実した授業を実践するために、野外観察の効果的な指導法を体験することを通して指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対 象 理科を担当する教員（定員 10人）
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/22 (月)	講話・実習 「単元『地層の重なりと過去の様子』に関する指導法」	有識者 総合教育センター職員 会場：那須塩原方面 木の葉化石園

- 付 記
- ・理科専門研修（小）、理科専門研修Ⅰ（高）と合同開催になります。
 - ・地層のはぎ取りを行う予定です。
（予定していた内容の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
 - ・日程、服装、持参物については、受講者に直接連絡します。

理科専門研修Ⅰ（高） ～地学分野の指導法～

- 1 目 的 高等学校の「地学基礎」及び「科学と人間生活」において一層充実した授業を実践するために、野外観察の効果的な指導法を体験することを通して指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 理科を担当する教員（定員 10人）
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/22 (月)	講話・実習 「単元『地層の重なりと過去の様子』に関する指導法」	有識者 総合教育センター職員 ----- 会場：那須塩原方面 木の葉化石園

- 付 記
- ・理科専門研修（小）、理科専門研修Ⅰ（中）と合同開催となります。
 - ・地層のはぎ取りを行う予定です。
（予定していた内容の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
 - ・日程、服装、持参物については、受講者に直接連絡します。

理科専門研修Ⅱ（中） ～中学校の「理科」の指導法～

- 1 目 的 中学校の「理科」において探究的な授業展開を実践するための指導力向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対 象 理科を担当する教員（定員 30人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/26 (月)	講話・研究協議 「理科における探究的な学びと観点別評価の実践例」	大学等職員 総合教育センター職員
		講話・演習 「理科における探究的な授業展開の在り方」	会場：総合教育センター

- 付 記 ・理科専門研修Ⅱ（高）と合同開催になります。
- ・講話・演習「理科における探究的な授業展開の在り方」の講師は、秀明大学学校教師学部教授
大山 光晴氏を予定しています。
- （予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）

理科専門研修Ⅱ（高） ～高等学校の「理科」の指導法～

- 1 目的 高等学校の「理科」において探究的な授業展開を実践するための指導力向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 理科を担当する教員（定員 30人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/26 (月)	講話・研究協議 「理科における探究的な学びと観点別評価の実践例」	大学等職員 総合教育センター職員
		講話・演習 「理科における探究的な授業展開の在り方」	会場：総合教育センター

- 付 記
- ・理科専門研修Ⅱ（中）と合同開催になります。
 - ・講話・演習「理科における探究的な授業展開の在り方」の講師は、秀明大学学校教師学部教授 大山 光晴氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

生活専門研修 ～生活科を楽しむ～

- 1 目的 「教える」から「学び」への転換を図り、誰もが楽しい生活科の授業づくりを通して、授業力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 小学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 生活科を担当する教員（定員 30人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/2 (火)	講話 「子どもが学び続ける生活科」	大学等職員
		演習 「子ども一人一人の思いを大切にした授業づくり —『公園に行こう』をテーマに— 「子ども一人一人の思いを広げる授業づくり —今後の実践に向けて—」	
			会場：総合教育センター

- 付 記 ・講師は、作新学院大学特任教授 高山 裕一氏を予定しています。
 （予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
 ・持参物 小学校学習指導要領解説 生活編、自校の年間指導計画（生活科 教科等の単元配列表）

音楽専門研修 ～鑑賞指導の工夫～

- 1 目的 曲想と音楽の構造との関わりなどについて理解しながら、音楽のよさや美しさを味わい、主体的に鑑賞する能力を育てるための指導法について、演習を通して理解を深め、授業力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 音楽の教科を担当する教員、音楽科を担当する教員、芸術科音楽を担当する教員（定員 20人）
ただし、令和元年度の音楽専門研修を受講した方は受講できません。
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/9 (火)	講話・演習 「音楽を聴き深める力を育てる鑑賞指導の工夫」	大学等職員 総合教育センター職員
		演習 「音楽を聴き深める力を育てる授業づくり」	会場：総合教育センター

付 記 ・講話・演習「音楽を聴き深める力を育てる鑑賞指導の工夫」の講師は、宇都宮大学共同教育学部教授
小原 伸一氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

図工、美術専門研修 ～版表現を中心とした指導の工夫～

- 1 目的 図工、美術における版表現の工夫や効果的な指導法を身に付ける。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 図画工作科、美術科、芸術科美術を担当する教員（定員 15人）
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/9 (火)	演習	義務教育課職員
		「版に表す～写し取る色や形～（１）」	総合教育センター職員
		「版に表す～写し取る色や形～（２）」	会場：総合教育センター

付 記 ・日程、服装、持参物については、受講者に直接連絡します。

保健体育専門研修

～体育・保健体育科の現状と課題を踏まえた保健授業の創造～

- 1 目的 新学習指導要領の趣旨を踏まえ、保健における効果的な指導法を身に付け、授業力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 体育科・保健体育科を担当する教員（定員 30人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	11/28 (月)	講話・演習 「体育・保健体育科の現状と課題を踏まえた保健の授業づくり」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・講師は、宇都宮大学共同教育学部准教授 久保 元芳氏を予定しています。
(予定した講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

技術分野専門研修 ～「生物育成の技術」における指導及び題材研究～

- 1 目的 技術・家庭科（技術分野）の学習内容「生物育成の技術」に関して専門的な知識や技能を身に付けるとともに、協議を通しながら具体的な指導の計画や題材を検討し、指導力の向上を目指す。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 技術・家庭科（技術分野）を担当する教員（定員 10人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	2/6 (月)	農業試験場見学（予定） 講話・協議 『「生物育成の技術」における指導と題材を考える』	農業試験場職員 総合教育センター職員 ----- 会場：農業試験場 総合教育センター

- 付 記 ・持参物 中学校学習指導要領解説 技術・家庭編 平成29年7月 文部科学省
使用している教科書、自作プリント及び使用している教材
- ・農業試験場には、総合教育センターから徒歩で移動します。
(予定していた見学や会場の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

家庭、家庭分野専門研修 ～家庭科教育から考える「SDGs」と 「食生活」における効果的な指導～

- 1 目的 家庭、家庭分野の学習内容、生活の学びからSDGsの目標にアプローチする教育の可能性を探る。
また、「食生活」に関して専門的な知識や技能を身に付けるとともに、協議を通しながら具体的な指導法を検討し、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対 象 家庭科、技術・家庭科（家庭分野）を担当する教員（定員 15人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	7/27 (水)	講話 「共につくる私たちの未来 ～SDGsから持続可能な社会の創り手への一步を～」 ワークショップ 「共につくる私たちの未来 ～SDGsから持続可能な社会の創り手への一步を～」 講話・研究協議 「食生活の指導法～食品ロス削減に向けた教育実践～」	大学等職員 JICA栃木デスク職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付 記 ・講話・研究協議「食生活の指導法～食品ロス削減に向けた教育実践～」の講師は、宇都宮大学地域デザイン学部教授 大森 玲子氏を予定しています。
 （予定していた講師や会場の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
- ・持参物 在籍する校種の教科書
 - ・産業教育専門研修（家庭科）と合同、栄養教職員専門研修と一部合同の開催となります。

英語専門研修（小）

- 1 目的 講話と演習を通して、小中高における英語教育の在り方について理解する。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 外国語科または外国語活動を担当する教員（定員30人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	10/11 (火)	講話・演習 「小中高接続の視点から考える英語教育」 「言語活動における指導と評価の一体化について」	実用英語推進機構職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付 記 ・講師は、一般財団法人実用英語推進機構代表理事 安河内 哲也氏を予定しています。
 （予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
 ・英語専門研修（中）、英語専門研修（高）と合同開催となります。

英語専門研修（中）

- 1 目的 講話と演習を通して、小中高における英語教育の在り方について理解する。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 英語科を担当する教員（定員30人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	10/11 (火)	講話・演習 「小中高接続の視点から考える英語教育」 「言語活動における指導と評価の一体化について」	実用英語推進機構職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付 記 ・講師は、一般財団法人実用英語推進機構代表理事 安河内 哲也氏を予定しています。
 （予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
 ・英語専門研修（小）、英語専門研修（高）と合同開催となります。

英語専門研修（高）

- 1 目的 講話と演習を通して、小中高における英語教育の在り方について理解する。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 英語科を担当する教員（定員30人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	10/11 (火)	講話・演習 「小中高接続の視点から考える英語教育」 「言語活動における指導と評価の一体化について」	実用英語推進機構職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付 記 ・講師は、一般財団法人実用英語推進機構代表理事 安河内 哲也氏を予定しています。
 （予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
 ・英語専門研修（小）、英語専門研修（中）と合同開催となります。

道徳専門研修 ～特別の教科道徳の授業づくり～

- 1 目 的 道徳推進教師の役割や特別の教科道徳の特質及び基本的な指導過程を理解し、ねらいに迫るための授業づくりについて演習を通して学ぶことで、授業力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対 象 道徳の時間を担当している教員（定員 100 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/9 (火)	講話 「道徳教育及び道徳推進教師の役割」 「特別の教科道徳の指導」 研究協議・演習 「特別の教科道徳の授業づくり」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・講師は、聖徳大学名誉教授 吉本 恒幸氏を予定しています。
 （予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）

養護教諭専門研修 ～現代的健康課題対応のための健康相談～

- 1 目的 講話と演習を通して、健康相談の力量を高める。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 養護教諭、養護助教諭（定員 70人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/25 (月)	講話 「現代的健康課題対応のための健康相談の基本」	大学等職員 総合教育センター職員
		演習 「現代的健康課題対応のための健康相談の実際」	会場：総合教育センター

付 記 ・講師は、女子栄養大学名誉教授 三木 とみ子氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

栄養教職員専門研修

- 1 目的 SDG s の理念や様々な取組及び食品ロス削減に向けた教育実践について理解し、栄養教職員としての専門的な知識と技術を身に付けるとともに、協議を通して具体的な指導の工夫や題材を検討し、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 栄養教諭・学校栄養職員（定員 20 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/27 (水)	講話 「共につくる私たちの未来 ～SDG s から持続可能な社会の創り手への一歩を～」 研究協議 「食に関する指導の実際」 講話・研究協議	大学等職員 JICA 栃木デスク職員 学校安全課職員
		「食生活の指導法～食品ロス削減に向けた教育実践～」	会場：総合教育センター

- 付 記 ・講話・研究協議「食生活の指導法～食品ロス削減に向けた教育実践～」の講師は、宇都宮大学地域デザイン学部教授 大森 玲子氏を予定しています。
（予定していた講師や会場の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
- ・産業教育専門研修（家庭科）、家庭、家庭分野専門研修と一部合同の開催となります。
 - ・持参物 食に関する指導で作成した教材等

情報専門研修（高） ～高等学校共通教科「情報」の指導法～

- 1 目 的 新学習指導要領を踏まえた指導の在り方を理解し、プログラミングの知識や技能を身に付けることを通して、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 情報科を担当する教員（定員 24 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/25 (月)	講話 「高等学校情報科における現状と課題」	総合教育センター職員
		演習 「プログラミングの指導」	会場：総合教育センター

小学校理科観察実験研修

- 1 目 的 小学校理科における観察、実験の指導に必要な初歩的技能及び実践的技能を身に付け、教科指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対 象 観察、実験での安全指導の仕方や器具の基本的な扱い方から効果的な活用の仕方、また日常生活との関連を配慮した授業の進め方など、実践的な指導技術を学びたいと考えている教員（定員 30 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/28 (木)	講話・実習 「電気について」 ・電気の通り道（3年） ・電流の働き（4年） ・電流がつくる磁力（5年） ・電気の利用（6年） 「気体採取器・気体検知管の活用」 ・燃焼の仕組み（6年） ・人の体のつくりと働き（6年） ・植物の養分と水の通り道（6年） ・生物と環境（6年） 「天体について」 ・月と星（4年） ・月と太陽（6年） ・方位磁針の使い方、ICTの活用 「顕微鏡の使い方」 ・植物の発芽、成長、結実（5年） ・動物の誕生（5年） ・生物と環境（6年）	民間企業関係者 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 実験衣（白衣等）、保護眼鏡

産業教育専門研修〔農業科〕

- 1 目 的 産業教育（農業科）における学習内容や専門科目の応用的な内容等の指導法について理解を深め、産業教育（農業科）担当教員としての実践的な教科指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 農業科を担当する教員（定員 10人）
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/3 (水)	講話・実習 「農業機械の指導法」	県農業大学校職員 総合教育センター職員 会場：県農業大学校

付 記 ・持参物 実習着

産業教育専門研修〔工業科〕

- 1 目的 産業教育（工業科）における学習内容や専門科目の応用的な内容等の指導法について理解を深め、産業教育（工業科）担当教員としての実践的な教科指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 工業科を担当する教員（定員 10人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	11/24 (木)	講話 「工業と知的財産権の関連について」	県産業振興センター職員 総合教育センター職員
		講話・実習 「Solidworks（3次元CAD）の活用法」	会場：総合教育センター

産業教育専門研修〔商業科〕

- 1 目 的 産業教育（商業科）における学習内容や専門科目の応用的な内容等の指導法について理解を深め、産業教育（商業科）担当教員としての実践的な教科指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 商業科を担当する教員（定員 12人）
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	10/24 (月)	講話・演習 「会計分野の指導法～会計ソフトを用いた指導法の理解～」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

産業教育専門研修〔家庭科〕

- 1 目的 産業教育（家庭科）における学習内容や専門科目の応用的な内容等の指導法について理解を深め、産業教育（家庭科）担当教員としての実践的な教科指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 家庭科を担当する教員（定員 15人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/27 (水)	講話 「共につくる私たちの未来 ～SDGsから持続可能な社会の創り手への一歩を～」 ワークショップ 「共につくる私たちの未来 ～SDGsから持続可能な社会の創り手への一歩を～」 講話・研究協議 「食生活の指導法～食品ロス削減に向けた教育実践～」	大学等職員 JICA栃木デスク職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・第1日の講話・研究協議「食生活の指導法～食品ロス削減に向けた教育実践～」の講師は、宇都宮大学地域デザイン学部教授 大森 玲子氏を予定しています。

（予定していた講師や会場の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）

・持参物 在籍する校種の教科書

・家庭、家庭分野専門研修と合同、栄養教職員専門研修と一部合同の開催となります。

環境学習プログラム研修

- 1 目 的 各教科、特別の教科道徳、外国語活動、総合的な学習・探究の時間、特別活動における環境教育・環境学習の在り方について理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員（定員 15人）
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/19 (金)	実習 「『とちぎ』に着目した環境学習プログラム～那須の自然とエコエネルギー～」	関係団体職員 総合教育センター職員 ----- 会場：那須方面

- 付 記 ・栃木県が作成した環境学習プログラム集「明日をつくる子どもたちの環境学習」をもとにした実習等を行います。（幼児・小学生編：平成25年3月改訂、中学生・高校生編：平成26年3月改訂）
- ・日程、服装、持参品については、受講者に直接連絡します。

実習助手専門研修〔理科〕

- 1 目 的 基本的な実験・実習を通して、担当教員の教育活動に対する補助、生徒の学習活動に対する支援等について理解を深め、実習助手としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 実習助手（定員40人）
- 5 時 間 10:00～16:00（受付9:30～9:50）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	10/28 (金)	講話・実習 「県立博物館の役割」 「基本的な物理・化学・生物分野の実験」 研究協議 「自校の観察・実験指導上の工夫」	県立博物館職員 総合教育センター職員 ----- 会場：栃木県立博物館

付 記 ・持参物 実習着（白衣等）
・講座によっては材料費がかかる場合があります。

実習助手専門研修〔農業科〕

- 1 目的 基本的な実験・実習を通して、担当教員の教育活動に対する補助、生徒の学習活動に対する支援等について理解を深め、実習助手としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 実習助手（定員14人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/25 (木)	講話・演習 「実験・実習における安全管理」 「農業科におけるICT機器の活用」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

実習助手専門研修〔工業科〕

- 1 目 的 基本的な実験・実習を通して、担当教員の教育活動に対する補助、生徒の学習活動に対する支援等について理解を深め、実習助手としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 実習助手（定員10人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	10/14 (金)	講話・実習 「木材加工の基礎と指導方法の工夫」	県立学校教員 総合教育センター職員 会場：宇都宮工業高校
第 2 日	12/5 (月)	講話・実習 「マイコンの活用」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・持参物 実習着
 - ・講座によっては材料費がかかる場合があります。

実習助手専門研修〔商業科〕

- 1 目的 基本的な実験・実習を通して、担当教員の教育活動に対する補助、生徒の学習活動に対する支援等について理解を深め、実習助手としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 実習助手（定員9人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/6 (火)	講話・実習 『『総合実践』の指導法』	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

I C T活用研修〔エクセルの活用〕

- 1 目 的 エクセル関数の理解を深め、成績処理等の校務に生かせる能力を育成する。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（Tel 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 エクセル関数を学びたい教職員（定員 60人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分		期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	A 組	7/15 (金)	講話・演習 「エクセルの校務への活用法」	総合教育センター職員
	B 組	8/8 (月)		会場：総合教育センター

付 記 ・2週間前までに、研修テキストを総合教育センターWebサイトに公開します（パスワードは受講対象者のみにお知らせいたします）。

I C T活用研修〔タブレット端末を用いたプログラミング教育〕

- 1 目 的 タブレット端末を用いてプログラミング教育を行う方法を学び、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 授業でのタブレット端末の活用方法を学びたい教職員（定員 各組60人）
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分		期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	A 組	6/17 (金)	講話・演習 「タブレットを用いたプログラミング教育」	総合教育センター職員
	B 組	7/1 (金)		会場：総合教育センター

付 記 ・2週間前までに、研修テキストをセンターWebサイトに公開します（パスワードは受講対象者のみお知らせいたします）。

I C T活用研修〔情報リーダー育成〕

- 1 目 的 各校のオンライン学習を円滑に行うための基本的な知識やI C T機器の活用に関する知識、情報モラル指導の具体的な指導方法等を身に付け、各校(各地区)で情報教育の中心となる人を育成する。
- 2 主 管 総合教育センター研修部(TEL028-665-7202)
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 各校(各地区)でI C T教育の中心的な立場にある教職員(定員 各組30人)
- 5 時 間 9:30~16:00(受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等

区分		期日	研 修 内 容	講師・助言者等/会場
第 1 日	A 組	8/26 (金)	講話・演習 「I C T機器の活用」 「これからの情報モラル指導」	総合教育センター職員
	B 組	9/12 (月)		
	C 組	10/21 (金)		会場：総合教育センター

付 記 ・2週間前までに、研修テキストをセンターWebサイトに公開します(パスワードは受講対象者のみお知らせいたします)。

授業研究活性化プログラム

- 1 目的 授業研究の意義や効果的な進め方について理解を深め、授業研究の充実を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校において、授業研究について学びたい教諭等（定員 50 人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/8 (月)	講話 「効果的な授業研究について」 講話・演習 「授業研究の充実に向けて」	有識者 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・講話「効果的な授業研究について」の講師は、前宇都宮大学大学院教育学研究科教授 松本 敏氏を予定しています。

（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）

- ・中堅教諭等資質向上研修（小・中）、中堅教諭等資質向上研修（高・特）の受講者のうち、教員免許状更新講習該当者が、中堅教諭等資質向上研修等の選択研修として本研修を受講する場合、教員免許状更新講習（選択領域）とすることができます。なお、教員免許状更新講習として受講した場合は、研修終了後、履修認定試験を実施します。その他、詳細については、別途、連絡します。

教育相談基礎研修

- 1 目的 教育相談に関する基礎的な知識・技能・態度の習得を通して、教育相談に取り組むための資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7211）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員（定員 50 人）。ただし、今までに、学校教育相談初級研修、教育相談基礎研修を修了した者を除く。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/24 (金)	講話 「学校における教育相談の役割」 「不登校の理解と対応」	総合教育センター職員
		演習 「カウンセリング基礎演習（1）」	会場：総合教育センター
第 2 日	7/11 (月)	演習 「カウンセリング基礎演習（2）」 「カウンセリング基礎演習（3）」	大学等職員
			会場：総合教育センター
第 3 日	9/27 (火)	講話 「非行の理解と対応」	宇都宮少年鑑別所職員 総合教育センター職員
		講話・演習 「発達障害の理解と子どもへの支援」	
第 4 日	10/18 (火)	講話 「子どもの理解～心の発達の視点から～」	大学等職員 県立学校教員
		研究協議 「事例研究」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第2日の演習「カウンセリング基礎演習（2）」「カウンセリング基礎演習（3）」の講師は、元関東学院中学・高等学校教諭 橋本 幸晴氏を予定しています。
 - ・第4日の講話「子どもの理解～心の発達の視点から～」の講師は、国際医療福祉大学クリニック言語聴覚センター 臨床心理士 小林 順子氏を予定しています。
(予定した講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

教育相談課題研修【いじめの理解と対応】

- 1 目的 いじめについて理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7211）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員（定員 50人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	11/22 (火)	講話 「いじめの現状」 「いじめの理解と対応」 研究協議 「いじめへの対応～模擬事例を通して考える～」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 いじめ対応ハンドブック～いじめ防止対策推進法等対応版～ 平成31年3月 栃木県教育委員会

・講話「いじめの理解と対応」の講師は、日本大学文理学部教授 藤平 敦氏を予定しています。
（予定した講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）

教育相談課題研修〔不登校の理解と対応〕

- 1 目的 不登校について理解するとともに、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7211）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員（定員 50人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/13 (火)	【オンラインによる研修】 講話 「不登校の現状」（同時双方向型） 「不登校の理解と対応」（同時双方向型） 研究協議 「事例研究～模擬事例を用いて～」(同時双方向型)	大学等職員 総合教育センター職員
			会場：各所属校

付 記 ・講話「不登校の理解と対応」の講師は、東京学芸大学大学院教育学研究科教授 小林 正幸氏を予定しています。
(予定した講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

教育相談実践研修〔保護者との連携〕

- 1 目 的 保護者との連携の在り方について理解を深め、資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7211）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員（定員 50人）
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/15 (金)	講話・演習 「保護者とのよりよい連携を目指して」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
		講話 「保護者との連携」 演習 「保護者との面談」	

発達障害のある子どもの教育支援研修

- 1 目的 発達障害のある子どもの支援に関して、実践的な指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7211）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員（定員 150人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	11/1 (火)	講話 「通常の学級における特別支援教育の充実」 「支援情報の引継ぎによる一貫した支援」 「発達障害のある児童生徒の理解と対応」 実践発表 「中学校での支援の実際」 「高等学校での支援の実際」	大学等職員 中学校・県立学校教員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付 記 ・講話「発達障害のある児童生徒の理解と対応」の講師は、宇都宮大学大学院教育学研究科准教授 司城 紀代美氏を予定しています。
 （予定した講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
- ・中堅教諭等資質向上研修（小・中）、中堅教諭等資質向上研修（高・特）、中堅養護教諭資質向上研修、中堅栄養教職員資質向上研修の受講者のうち、教員免許状更新講習該当者が、中堅教諭等資質向上研修等の選択研修として本研修を受講する場合、教員免許状更新講習（選択領域）とすることができます。なお、教員免許状更新講習として受講した場合は、研修終了後、履修認定試験を実施します。その他、詳細については、別途、連絡します。

知的障害教育研修

- 1 目 的 知的障害のある子どもの発達の段階や障害の程度に応じた指導内容・方法、及び具体的な授業づくりについて理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7210）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員（定員 160人）
- 5 時 間 9:30～12:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/2 (火)	講話 「知的障害のある子どもの授業づくり」（仮）	大学等職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・講話「知的障害のある子どもの授業づくり」（仮）の講師は、植草学園大学発達教育学部発達支援教育学科教授 名古屋 恒彦氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）

自立活動研修

- 1 目 的 自立活動の指導の在り方について理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7210）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員（定員 160人）
- 5 時 間 13:30～16:00（受付13:00～13:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/2 (火)	講話 「子どもの主体的な取り組みを促す自立活動の指導の在り方」(仮)	大学等職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・講話「子どもの主体的な取り組みを促す自立活動の指導の在り方」(仮)の講師は、関西国際大学教育学部教育福祉学科教授 中尾 繁樹氏を予定しています。
(予定した講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

早期教育相談担当者基礎研修

- 1 目 的 特別支援学校が特別支援教育のセンターとしての役割を果たすため、早期教育相談室の役割を理解し、担当者としての基礎的な資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7210）
- 3 校 種 特別支援学校（定員 15名）
- 4 対 象 早期教育相談を担当する教諭。
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/24 (金)	講話 「早期教育相談の在り方」 「幼児期の教育」	総合教育センター職員
		演習 「幼児理解と支援の在り方」 研究協議 「早期教育相談の実際（1）」	会場：総合教育センター
第 2 日	2/3 (金)	講話・演習 「保護者とのかかわり」	総合教育センター職員
		研究協議 「早期教育相談の実際（2）」	会場：総合教育センター

トップセミナーⅠ〔教育〕

- 1 目 的 幼児教育の原理や内容についての理解を深め、幼児教育の基本を踏まえた教育課程等の編成・運用に資する能力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター幼児教育部（TEL 028-665-7215）
- 3 校 種 小学校、義務教育学校、特別支援学校、幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所
- 4 対 象 校長、園長、施設長等（定員 150 人）
- 5 時 間 13:30～16:00（受付13:00～13:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/20 (火)	【オンラインによる研修】 講話 「学びの基盤づくりと幼保小の架け橋プログラム」 (同時双方向型)	大学等職員
		質疑応答	会場：各所属等

- 付 記 ・講師は、白梅学園大学名誉教授 無藤 隆氏を予定しています。
(予定した講師の変更等がある場合には、センターWeb サイトに掲載いたします。)
- ・オンラインによる研修についての詳細は、別途お知らせします。

トップセミナーⅡ〔経営〕

- 1 目 的 幼児教育の今日的な課題について幅広く情報を収集・分析し、組織マネジメントの実施に生かすための能力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター幼児教育部（TEL 028-665-7215）
- 3 校 種 小学校、義務教育学校、特別支援学校、幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所
- 4 対 象 校長、園長、施設長等（定員 150 人）
- 5 時 間 13:30～16:00（受付13:00～13:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	11/17 (木)	【オンラインによる研修】 講話 「地域から信頼される園づくりのために」（同時双方向型） 質疑応答	幼稚園等教職員
			会場：各所属等

- 付 記 ・講師は、港北幼稚園・認定こども園ゆうゆうのもり幼保園長 渡邊 英則氏を予定しています。
（予定した講師の変更等がある場合には、センターWeb サイトに掲載いたします。）
- ・オンラインによる研修についての詳細は、別途お知らせします。

幼児期の特別支援教育研修

- 1 目的 障害のある子どもなどの保育の在り方について理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター幼児教育部（TEL 028-665-7215）
- 3 校種 小学校、義務教育学校、特別支援学校、幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所
- 4 対象 教職員、保健師（定員 100 人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/23 (木)	説明 「研修の概要～視点のチェンジ～」 講話 「子どもとつながる、子どもをつなぐ、特別支援教育」 実践発表 「一人一人と集団が育ち合う保育の実際」 情報交換 「第2日の実践報告にむけて」	大学等職員 幼稚園等教職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 2 日	12/6 (火)	実践報告・協議 「視点のチェンジ～事例から学ぶ～」 講話 「2日間の研修を振り返って～子どもとつながる、子どもをつなぐ、特別支援教育～」 講話 「一人一人と集団が育ち合う保育～インクルーシブ保育の可能性～」	大学等職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第1日の講話「子どもとつながる、子どもをつなぐ、特別支援教育」及び第2日の講話「2日間の研修を振り返って～子どもとつながる、子どもをつなぐ、特別支援教育～」の講師は、宇都宮大学大学院教育学研究科准教授 司城 紀代美氏を予定しています。
 - ・第2日の講話「一人一人と集団が育ち合う保育～インクルーシブ保育の可能性～」は、東京都立大学名誉教授 浜谷 直人氏を予定しています。
（予定した講師の変更等がある場合には、センターWebサイトに掲載します。）
 - ・第2日の実践報告・協議は、持参資料を基に実施します。

スキルアップセミナーⅠ【個別の指導計画】

- 1 目 的 幼児期の個別の指導計画の在り方について理解し、計画の作成力と活用力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター幼児教育部（TEL 028-665-7215）
- 3 校 種 小学校、義務教育学校、特別支援学校、幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所
- 4 対 象 教職員、保健師（定員 100 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/29 (木)	講話 「幼児期の個別の指導計画とは」	大学等職員 総合教育センター職員
		講話・演習 「個別の指導計画作成・活用の実際」	会場：総合教育センター

付 記 ・講話「幼児期の個別の指導計画とは」の講師は、独立行政法人国立特別支援教育総合研究所主任研究員 吉川 和幸氏を予定しています。

（予定していた講師の変更等がある場合には、センターWeb サイトに掲載いたします。）

スキルアップセミナーⅡ〔幼児理解に基づく評価と要録〕

- 1 目 的 幼児理解に基づく評価の在り方と要録の役割について理解し、幼児の発達と学びをつなぐ要録を作成する力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター幼児教育部（TEL 028-665-7215）
- 3 校 種 小学校、義務教育学校、特別支援学校、幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所
- 4 対 象 教職員、保健師（定員 100 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	12/13 (火)	講話 「幼児理解に基づいた評価とは」	幼稚園等教職員 総合教育センター職員
		講話・演習 「発達と学びをつなぐ要録の作成」	会場：総合教育センター

付 記 ・講師は、鳴門教育大学附属幼稚園長 佐々木 晃氏を予定しています。
(予定した講師の変更等がある場合には、センターWeb サイトに掲載いたします。)

とちぎの教育未来塾

- 1 目 的
 - (1) 教職経験5年以内の若い教員が、自主的・継続的な研修を通して、教師としての基礎を確立するとともに、学生等を交えたグループ協議等を通して、先輩教員としての自覚を高める。
 - (2) 栃木県の公立学校の期限付講師等が、教師としての自覚を高めるとともに、教師としての基本的な事柄を理解し、教職に対する情熱・使命感を高める。
 - (3) 栃木県の公立学校の教員を目指す学生等が、実際の学校現場で指導にあたっている若い教員とともに学ぶことを通して、教師としての基本的な事柄を理解し、教職に対する情熱・使命感を高める。
- 2 主 管 総合教育センター研修部 (TEL 028-665-7202)
- 3 対 象
 - (1) 栃木県内の公立学校（小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校）に勤務する教職経験5年以内（初任～5年目）の教諭等
 - (2) 栃木県内の公立学校（小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校）に勤務する期限付講師等
 - (3) 栃木県の公立学校の教員を目指す大学生、大学院生及び短期大学生等
- 4 会 場 総合教育センター
- 5 期日及び講座内容
10月から、実施する予定です。
期日及び講座内容の詳細については、6月に栃木県総合教育センターのWebサイトでお知らせします。
- 6 受講手続き
受講者の募集は、栃木県総合教育センターのWebサイトで、7月～9月に行う予定です。
受講手続きの詳細については、6月に栃木県総合教育センターのWebサイトでお知らせします。
- 7 備 考
本研修の参加に伴う旅費等は支払われません。自費参加となります。

教職員サマーセミナー

- 1 目的 夏季休業を利用して、今日的な教育課題についての見識を深めたり、教職に関わる教養を学んだりすることにより、幅広い教師力を身に付ける。
- 2 主管 宇都宮大学教職センター（TEL 028-649-5272）
栃木県総合教育センター（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員（定員 253人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付 9:00～9:30）
- 6 講座内容等

区分	期日	講座内容	講師・助言者等／会場
第1日	夏季休業中	12 講座 ※各講座の詳細は、5月に宇都宮大学教職センター、栃木県総合教育センターのWebサイトでお知らせします。	大学等職員 会場：宇都宮大学峰キャンパス及び共同教育学部 附属特別支援学校

番号	実施日	講座名	対象教員
1	7月29日(金)	調査結果からみる栃木の子ども・学校・学級	小・中
2	7月29日(金)	子ども理解と授業力向上を目指して① ー子どもたちが科学を楽しめる工夫や配慮ー ー発育期の運動発達ー	小・中・高・特
3	8月1日(月)	コロナ禍における調理実習の工夫	小・中・高 (家庭科)
4	8月1日(月)	教師も楽しむ理科実験	小・中・高・特
5	8月2日(火)	子ども理解と授業力向上を目指して② ー特別支援教育におけるICT活用ー	小・中・高・特
6	8月2日(火)	数学的に考える力を育てる授業づくり：数学的な見方・考え方の成長を目指して	小・中(数学)
7	8月2日(火)	日英語比較と英語文学の知見を活かした英語の授業づくり	小・中・高・特
8	8月3日(水)	言語活動を軸にした教育内容・方法論	小・中・高・特
9	8月5日(金)	学校改革の実践と課題ーSWOT/クロス分析を手がかりに学校の力を掘り起こそうー	小・中・高・特
10	8月8日(月)	障がいの重い子どもと係わり合う教育 ー実践事例から読みとく特別支援教育ー	小・中・高・特
11	8月9日(火)	ICTを活用して地球を探究する	中・高
12	8月22日(月)	幼児・児童・生徒ひとりひとりの手持ちの力を尊重し育むための教育を考えてみよう	小・中・高・特

- 7 申込 7月15日(金)までに、宇都宮大学教職センターWebサイトからお申し込みください。
(<http://www.utsunomiya-u.ac.jp/facility/cfte3.php>)
- 8 旅費等 宇都宮大学及び栃木県総合教育センターから研修旅費の支出は行いません。また、受講する講座によっては、教材費がかかる場合もあります。
- 9 その他 このセミナーは中堅教諭等資質向上研修・教職5年目研修の選択研修の対象にもなっています。
なお、新型コロナウイルス感染症の感染状況で中止や変更になる場合があります。

学校と地域の連携推進セミナー

- 1 目的 複雑化、多様化が進む社会の中で、子どもたちにこれからの時代を生き抜く力を育むためには、学校と地域が連携して、子どもたちの成長を支える基盤をつくる必要があります。
本研修では、多様な子どもへの関わり方や持続可能な仕組みづくり、学校と地域の連携を推進するためのつながりづくり等について必要な知識・考え方を身に付けます。
- 2 主管 総合教育センター生涯学習部（TEL 028-665-7206）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 学校と地域の連携した活動や地域で子どもを育む活動に携わっている方、県・市町の社会教育関係職員・教職員（地域連携教員・学校支援ボランティア担当者 等）
- 5 時間 13:00～15:30（受付12:30～13:00）、第1日のみ9:30～12:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	6/1 (水)	【オンラインによる研修】 講話 「子どもを理解しよう～子どもの発達に応じた大人の関わり方～」(同時双方向型)	大学等職員 ----- 会場：各所属校
第2日	6/15 (水)	【オンラインによる研修】 講話 「今、なぜ地域と学校の連携・協働が求められるのか」(同時双方向型) ※地域とともにある学校づくり推進フォーラムを兼ねています	大学等職員 ----- 会場：各所属校
第3日	8/9 (火)	【オンラインによる研修】 パネルディスカッション 「学校と地域の連携を進めよう」(同時双方向型) 研究協議 「連携を進め、活動を充実させよう」(同時双方向型)	大学等職員 小・中・県立学校教員 市町教委職員 地域コーディネーター 総合教育センター職員 ----- 会場：各所属校

- 付 記
- ・第1日は、「放課後活動指導者研修」との合同開催です。
 - ・第2日は、「地域学校協働活動推進員養成研修」との合同開催です。
 - ・オンラインによる研修についての詳細は、別途お知らせします。

人権教育指導者専門研修

- 1 目的 様々な人権問題の解決のために、すべての学校、すべての地域において人権尊重の精神の涵養を目的とした人権教育の推進が求められています。
本研修では、講話や演習、現地学習をととして様々な人権問題やその解決に向けた取組を学び、学校や地域において人権教育を積極的に推進する指導者の資質・能力を高めます。
- 2 主管 総合教育センター生涯学習部 (TEL 028-665-7206)
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員、県・市町の人権教育・社会教育担当職員 等
- 5 時間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	6/6 (月)	開講式 講話 「本県の人権教育推進について」 協議 「自校や地域の人権教育の現状と課題」 説明・演習 「参加体験型による人権学習①」 説明 「現地学習について」	総務課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	A: 6月 下旬 B: 7月 月上旬	* A・Bのどちらかを選択 現地研修 「同和問題について考える」	関係団体職員 総務課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：関係市町
第3日	7/25 (月)	説明・演習 「参加体験型による人権学習②」 「さまざまな人権問題について学ぼう」 講話 「子どもの人権」 「障害のある児童・生徒の理解とその対応」	児童相談所職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：中央児童相談所 総合教育センター
第4日	8月 下旬	現地研修 「人権意識を高めよう」	大学等職員 専門機関職員 総合教育センター職員 会場：関係施設
第5日	9/8 (木)	【オンラインによる研修】 説明・協議・演習 「人権学習を企画しよう①」(同時双方向型)	総務課職員 生涯学習課職員 総合教育センター職員 会場：各所属校
第6日	9/22 (木)	講話・演習 「人権教育の視点」 演習 「人権学習を企画しよう②」 閉講式	大学等職員 生涯学習課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・第2・4日の日程等は決定次第、とちぎレインボーネットに掲載します。
<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>
 ・第5日のオンラインによる研修についての詳細は、別途お知らせします。

地域連携教員研修

- 1 目的 未来を担う子どもたちの豊かな成長のために、学校と地域が連携・協働した教育活動の充実が求められています。
本研修では、地域連携教員として地域の教育資源を生かすための方策やアイデアを学び、学校と地域が連携・協働した教育活動について考えます。
- 2 主管 総合教育センター生涯学習部（TEL 028-665-7206）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員（地域連携教員）、市町行政職員
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等／会場
第1日	11/10 (木)	説明 「国の動向と本県の地域連携教員について」 講話 「地域の状況を踏まえた、地域資源の生かし方～学校と地域の連携・協働のさらなる深化に向けて～」 研究フォーラム 「本県の地域連携の実際～小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の取組～」 研究協議 「地域連携教員としての自分の役割」	大学等職員 小・中・義務教育学校・県立学校教員 生涯学習課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・研究フォーラムの登壇者は決定次第、とちぎレインボーネットに掲載します。

<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>

選択研修について（高等学校、特別支援学校）

教職 5 年目研修、中堅教諭等資質向上研修、中堅養護教諭資質向上研修、栄養教職員 20 年目研修においては、それぞれの研修の 1 日を、受講者が自主的・主体的に選ぶ選択研修としています。これは、受講者が自らの能力、適性等に応じて、主体的に各種研修や研究大会等に参加することにより、教職員としての資質や専門性の向上を図ることを目的としています。

1 研修期日

- 6 月～1 月の期間中の 1 日

2 選定要件

- (1) 自主的・主体的に選んで参加するもので、次の機関または団体等が主催する研修及び研究大会等（オンラインでの実施を含む）。

① 栃木県総合教育センター

開催要項に示されている研修のうち、専門研修 2、専門研修 3、生涯学習研修より選択する。

② 栃木県教育委員会、各教育事務所、各市町教育委員会、各教育研究所

③ 宇都宮大学及び宇都宮大学共同教育学部附属幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校

④ 栃木県小・中学校教育研究会

⑤ 栃木県連合教育会

⑥ 社会教育施設

※ただし、栄養教職員 20 年目研修の選定要件は①～③及び⑤とする。

- (2) 受講者の能力、専門性等の向上に役立つと校長が判断した場合、(1)の機関または団体等以外が主催する県内の研修等も認める。オンラインでの実施の場合は、県外も認める。

- (3) 選択する研修は、半日以上のものである。なお、当センターにおける教育研究発表大会については、各部会の参加をもって選択研修とすることができる。

◎ 留意点

- (1) 受講者は、校長と協議の上、選定してください。
- (2) 総合教育センター等における研修の期日との重複を避けてください。
- (3) 詳細については、それぞれの研修で説明いたします。なお、総合教育センター主催の専門研修 2 については、受講管理の都合により、それぞれの研修の第 1 日より受講申込みの締切りが早く設定されておりますので、専門研修 2 を選択する場合は、申込み期限に注意してください。
- (4) 各研修の提出書類の様式は、総合教育センター Web サイトの各研修の一覧にある、提出書類等の「様式等」からダウンロードできます。

